



蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ用表示ユニット

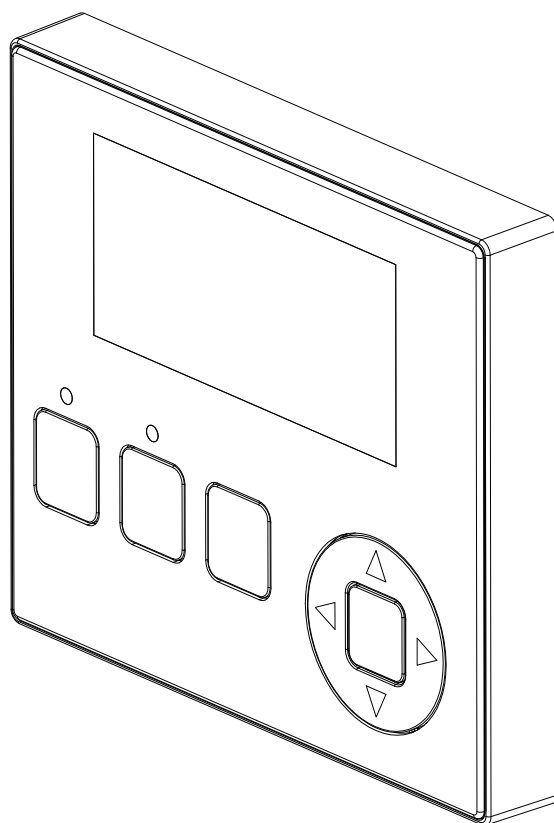
アドボイス

Advoice®

型名

ZDIS-35ENBV02

取扱説明書



このたびはダイヤゼブラ電機製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう、お客様で大切に保管してください。

簡易参照ガイド

■ 連系運転について…………… 23

■ 自立運転について（停電時） …… 24

■ こんなときは…………… 40

24時間、太陽のエネルギーを活かす暮らしへ

毎日の運転操作は不要です

連系運転について

▶23ページ

太陽光発電により得られた直流電力を交流電力に変換し、商用電源に接続して家庭で使用している電気機器に供給します。

発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より少ないとき、不足分は商用電源から補われます。逆に発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より多いときは余剰分を電力会社に売ることができます。また、蓄電池ユニットと組合せると、蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ（以下ハイブリッドパワコンと呼称します。）として動作します。その場合も下記運転モードを選択することにより蓄電池ユニットは自動で制御されますので、毎日の運転操作は不要です。

生活スタイルに合わせた運転モードが選べます

▶38ページ

■ ノーマルモード

電力量料金単価が安い時間帯に商用電源から充電し、通常料金時間帯は蓄電池に蓄えた電力を利用して太陽光発電による発電電力の不足分を補い、商用電源のピーク抑制を行います。

■ 節エネモード

太陽光発電の余剰電力を電力会社に売るだけでなく、蓄電池に蓄えて夜間に活用することができます。

■ 蓄電モード

停電に備えて、蓄電池を常に満充電にしておくことができます。

■ スマートモード

太陽光発電の余剰電力を蓄電池に蓄えて夜間に活用し、さらに深夜に商用電源から充電し、太陽光発電の出力が少ない早朝などに活用することができます。

停電時には、自動的に自立運転に切り替わる機能があります

自立運転について

▶24ページ

商用電源が停電した場合、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると自動的に自立運転に切り替わります。

電源切替ボックスを併用すれば、特別な操作をしなくても宅内の電気機器に自立運転出力の電気を自動的に供給します。自立運転について（停電時）（24ページ）をご確認のうえ、ご使用ください。

目次

はじめに.....	4
各部の名前	4
画面一覧	6
はじめてお使いになるときは.....	22
■運転を始める	22
連系運転について.....	23
■抑制運転などについて	23
■商用電源が停電した場合	23
■お知らせがある場合	23
自立運転について（停電時）	24
■停電になったときは	24
■商用電源が復帰したときは	24
その他.....	25
停止方法について	25
おやすみ機能について	26
積算電力量を見る	27
システムの状態を見る	29
システムFW更新の結果を見る	30
システムFW更新のタイミングを設定する	31
低出力時の放電制御を設定する	32
設定	33
こんなときは	40
仕様	48

はじめに

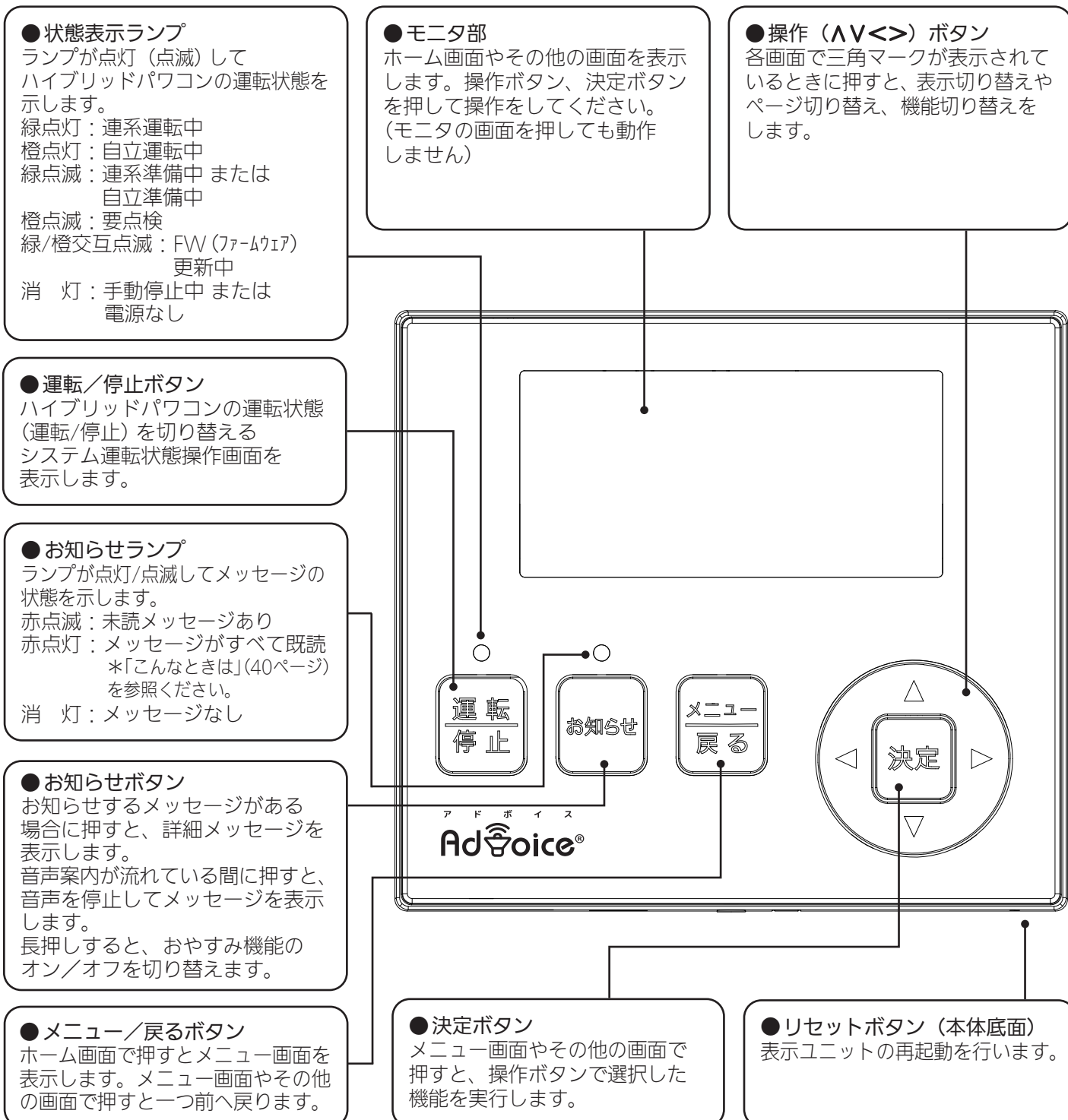
- 本書は表示ユニットの取扱説明書です。表示ユニットはハイブリッドパワコンシステムのコントローラとして使用することができます。ハイブリッドパワコンシステム全体の動き等については、ハイブリッドパワコンの取扱説明書をご確認ください。
- ハイブリッドパワコンは、蓄電池ユニットとの組み合わせで動作させることができます。
表示ユニットにおいて、蓄電池ユニットがあるときだけでてくる事項は本書では以下のように記載しています。

蓄電池あり

- 表示ユニットが音声で案内する事項は本書では次の記載をしています。🔊

各部の名前

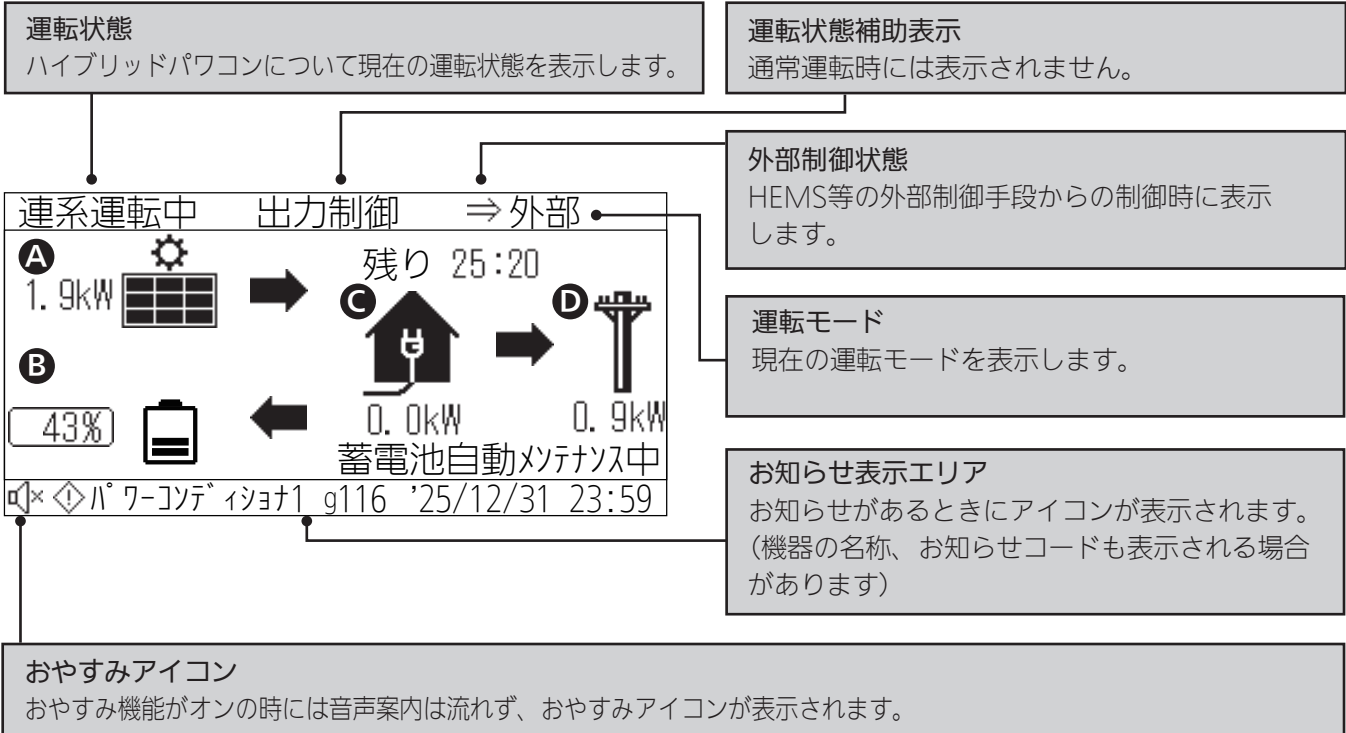
■表示ユニット



●ホーム画面の表示

ホーム画面は、ハイブリッドパワコン運転中の基本画面です。

ご注意 本体の発電量および蓄電池ユニットの残量表示は、ある程度の誤差を含みます。
発電量・充電／放電量の目安としてご活用ください。(本製品は、計量法の対象ではありません)



A	現在、太陽光によってシステムが発電している電力を表示します。 発電時には右方向の矢印、発電が無い時は矢印なしで表示します。
B	蓄電池ユニットの残量と充電／放電方向を表示します。 充電時は左方向の矢印、放電時は右方向の矢印、充電／放電が無い時は矢印なしで表示します。
C	家庭内で使用している消費電力を表示します。 自立運転時は、消費電力と蓄電池ユニットの残量から算出した、蓄電池ユニットの残り使用時間も表示します。
D	商用電源から売買電している電力、買電/売電方向を表示します。 買電しているときは左方向の矢印、売電しているときは右方向の矢印を表示します。

システムの状態に応じて以下のように表示します。

運転状態	運転状態補助	外部制御状態	運転モード
「連系準備中」、 「連系運転中」、 「自立準備中」、 「自立運転中」、 「手動停止中」、 「要点検」、 「通信待機中」※3	「電圧抑制」、 「温度保護」、 「出力制御」、 「電池補正」	HEMS等の外部制御手段から制御されているときは、矢印が表示されます。 ※1	「ノーマル」・・・ノーマルモード 「節エネ」・・・節エネモード 「スマート」・・・スマートモード 「蓄電」・・・蓄電モード 「追充」・・・追い充電モード 「外部」・・・外部制御モード 「待機」・・・待機指示 ※2 「充電」・・・充電指示 ※2 「放電」・・・放電指示 ※2

※1 施工時にECHONET Lite通信「あり(途絶時復帰)」または「あり(途絶時待機)」に設定した場合、HEMS等のECHONET Liteでの外部機器からの制御が可能です。

ECHONET Liteに関する設定についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

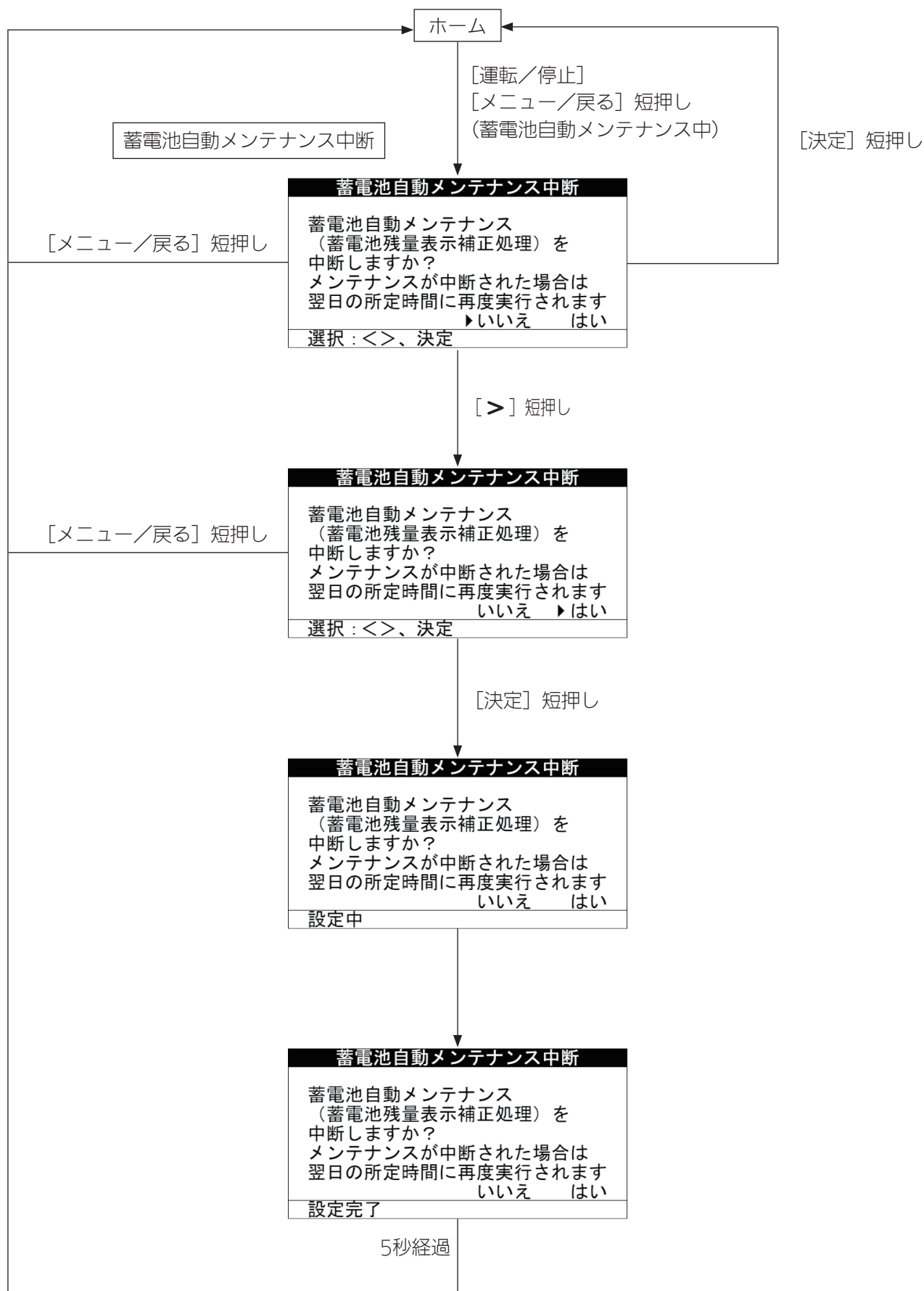
※2 外部制御からのみ設定可能です。

※3 ハイブリッドパワコンシステムからの応答待ちです。

1. ホーム画面

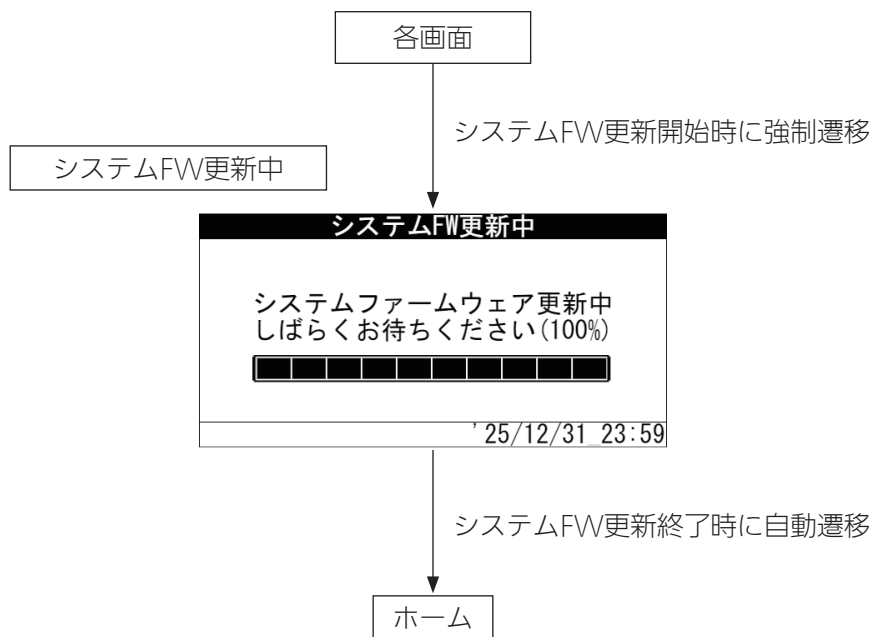


2. 蓄電池自動メンテナンス中断



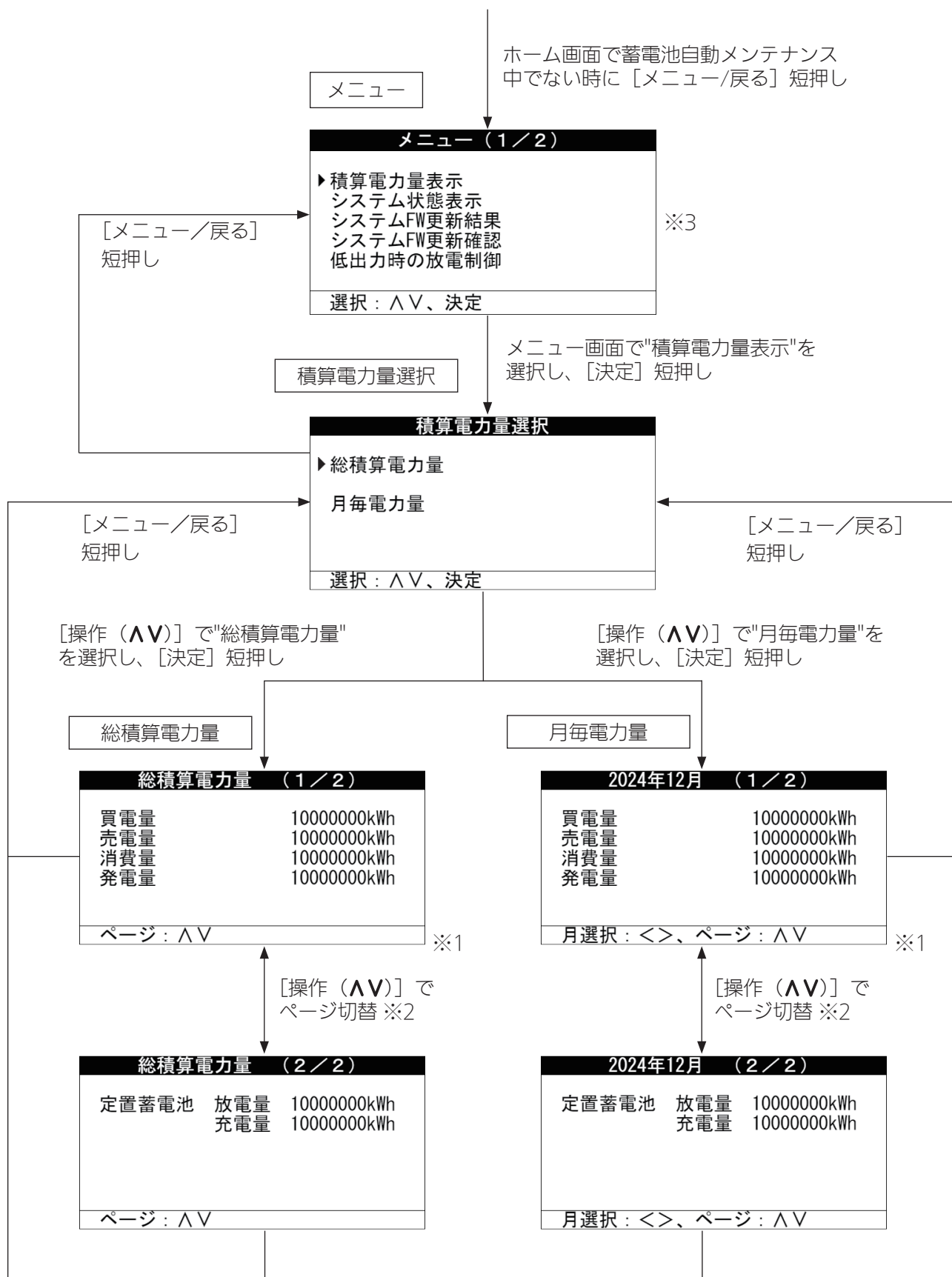
画面一覧（ホーム画面からの遷移）（つづき）

3. システムFW（ファームウェア）更新中



画面一覧（メニュー画面の各機能）

1. 積算電力量選択



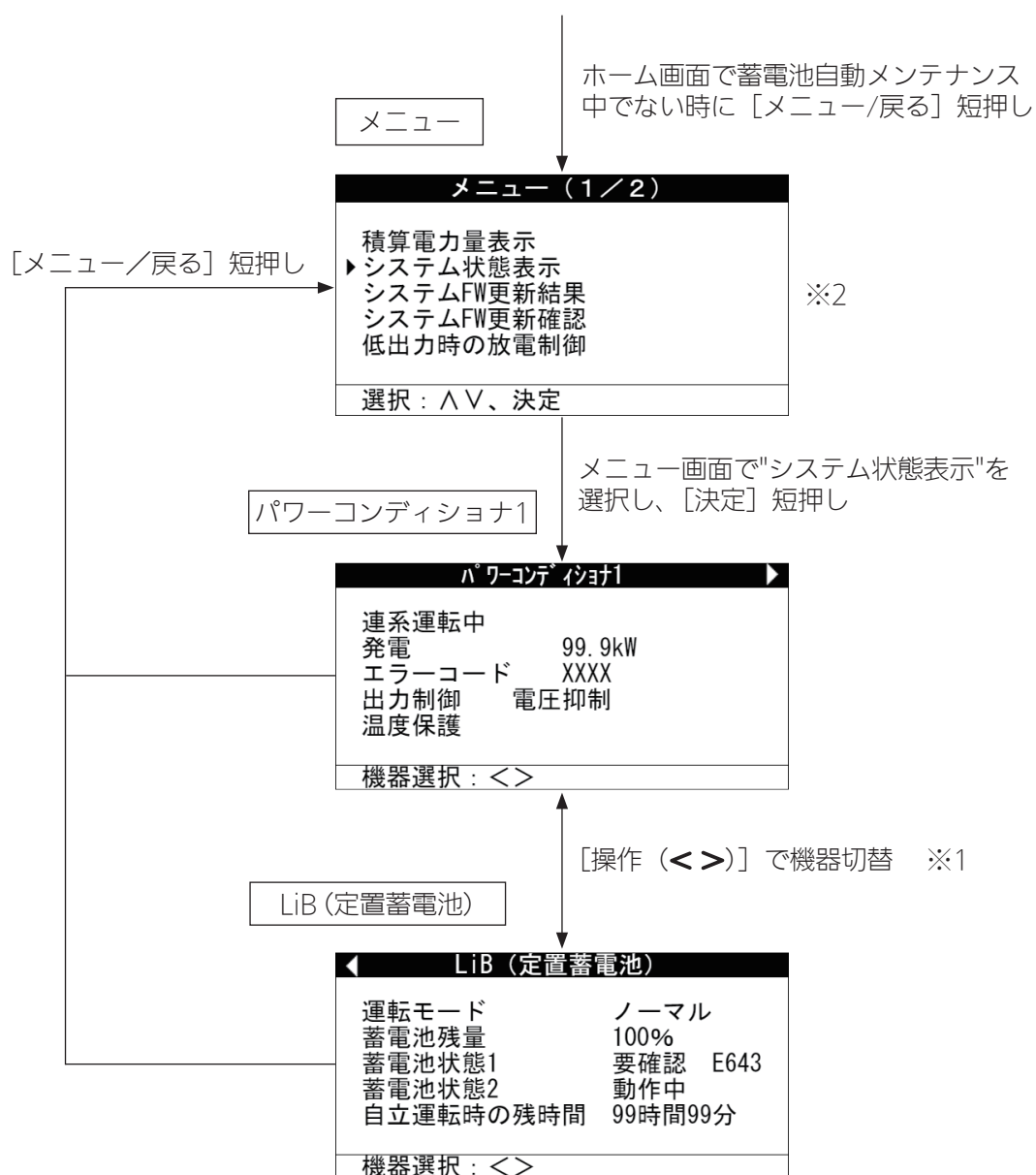
※1 2ページ目に表示する項目がない場合、「1 / 2」「ページ：ΛV」は表示しない。

※2 「ページ：ΛV」表示時のみ。

※3 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

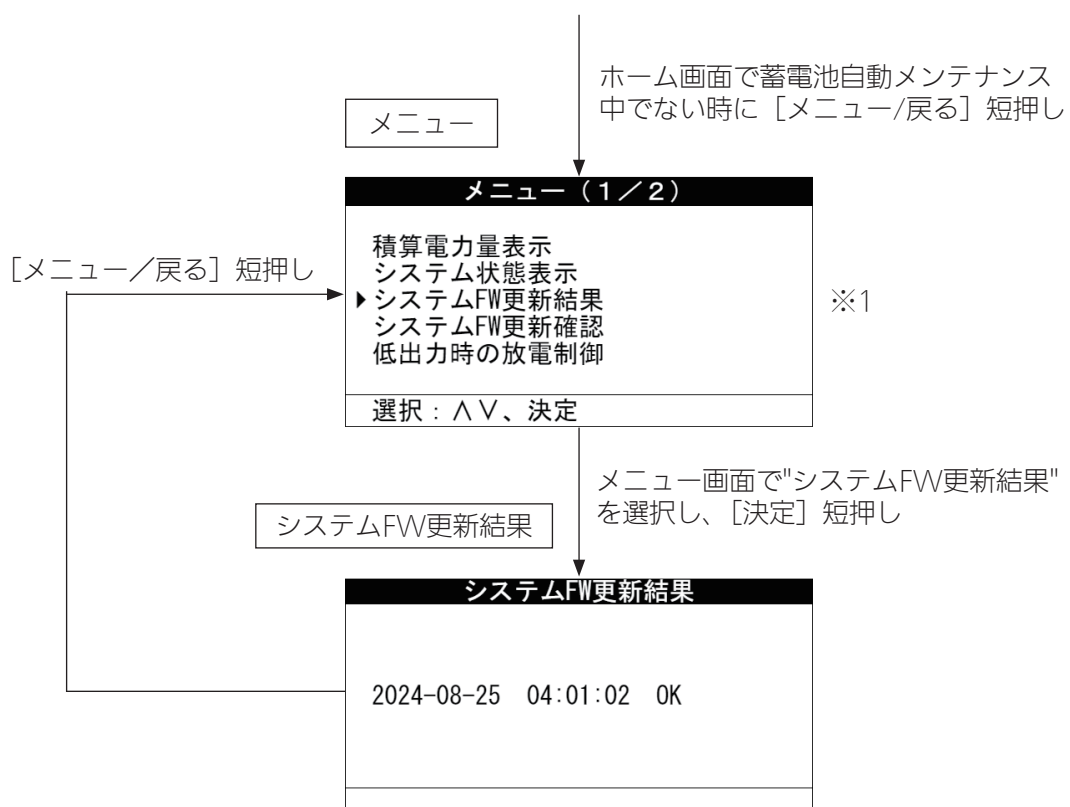
2. システム状態表示



※1 [機器選択：<>] 表示時のみ。

※2 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

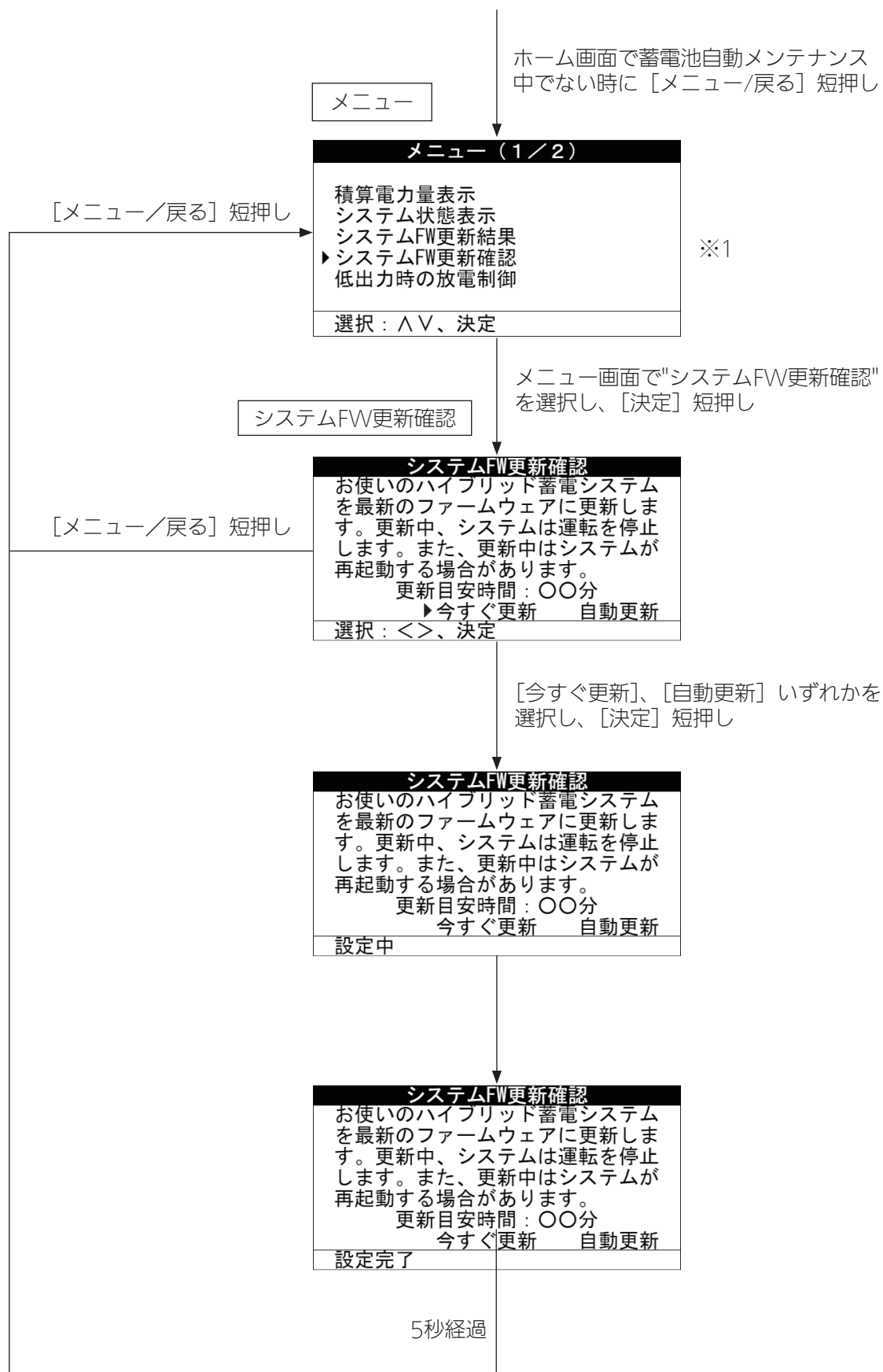
3. システムFW（ファームウェア）更新結果



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

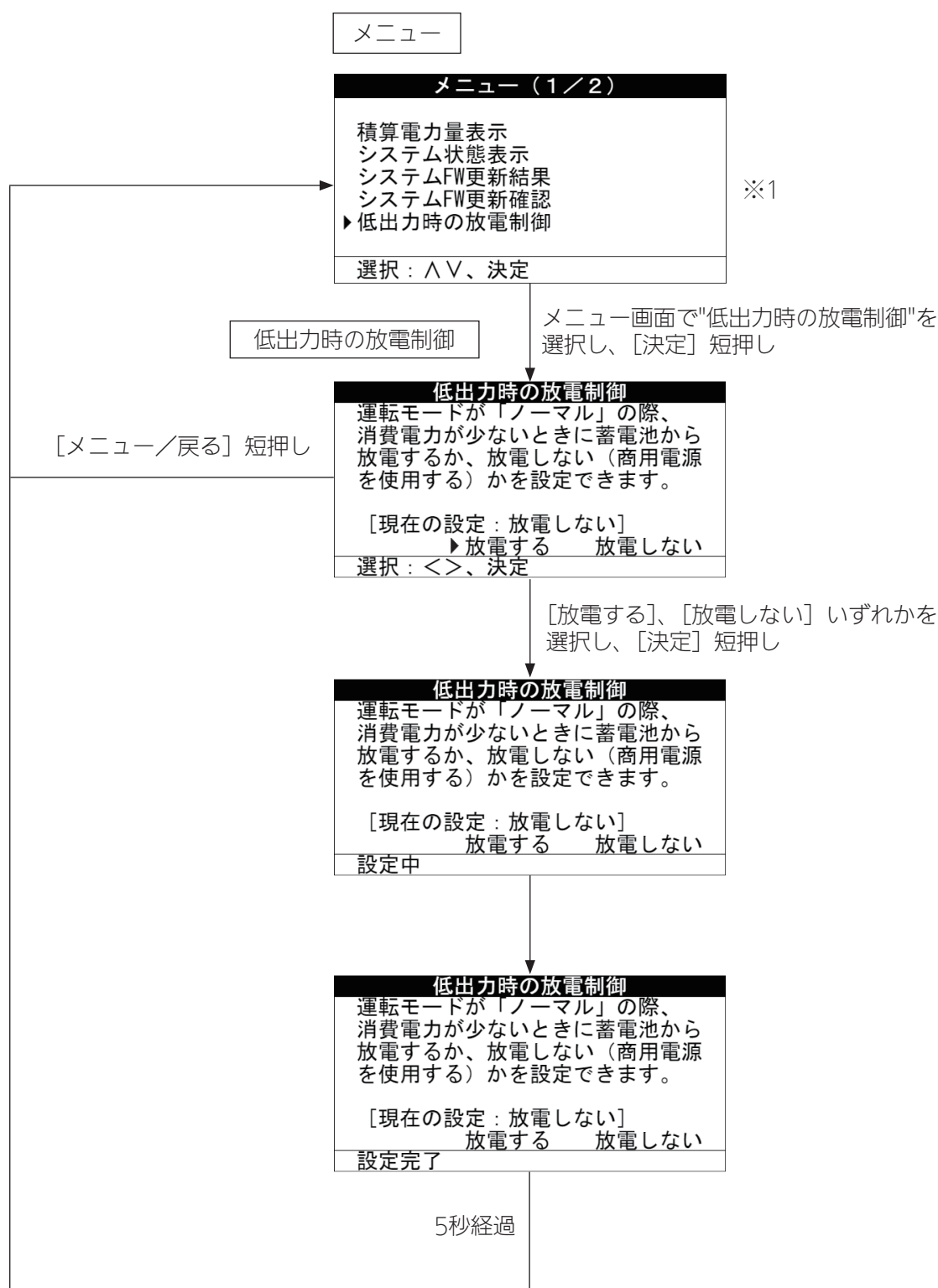
画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

4. システムFW（ファームウェア）更新確認



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

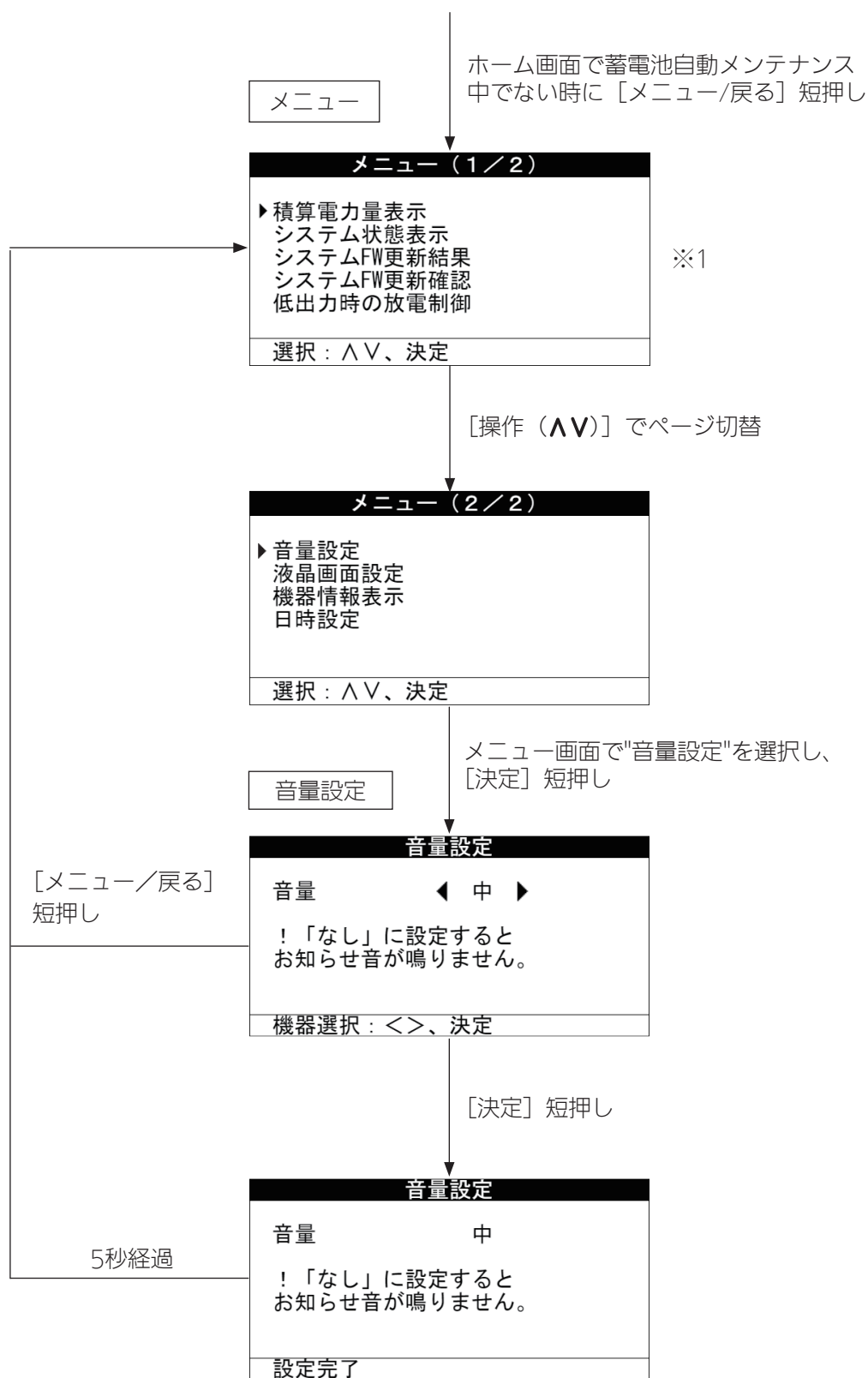
5. 低出力時の放電制御



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

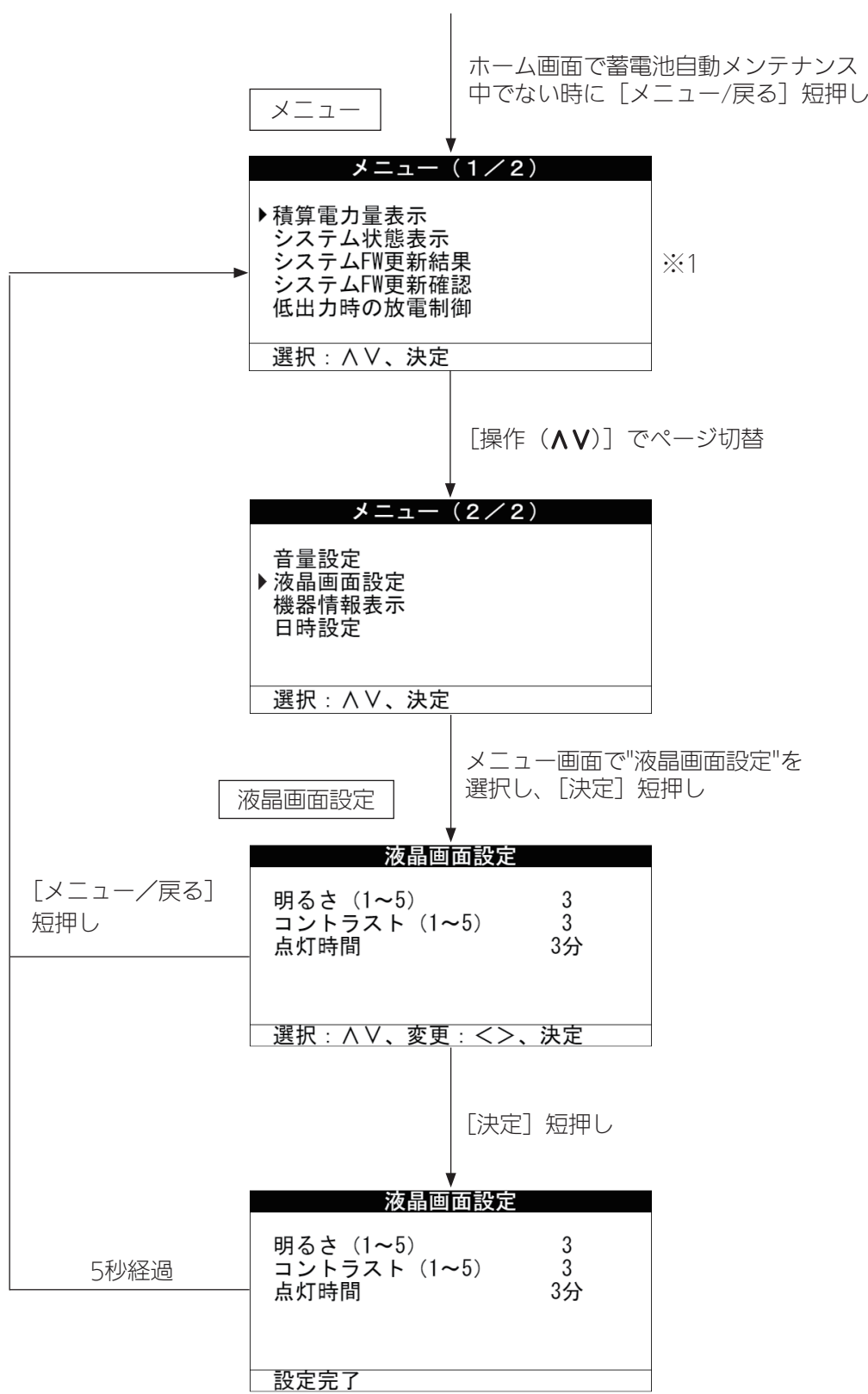
画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

6. 音量設定



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

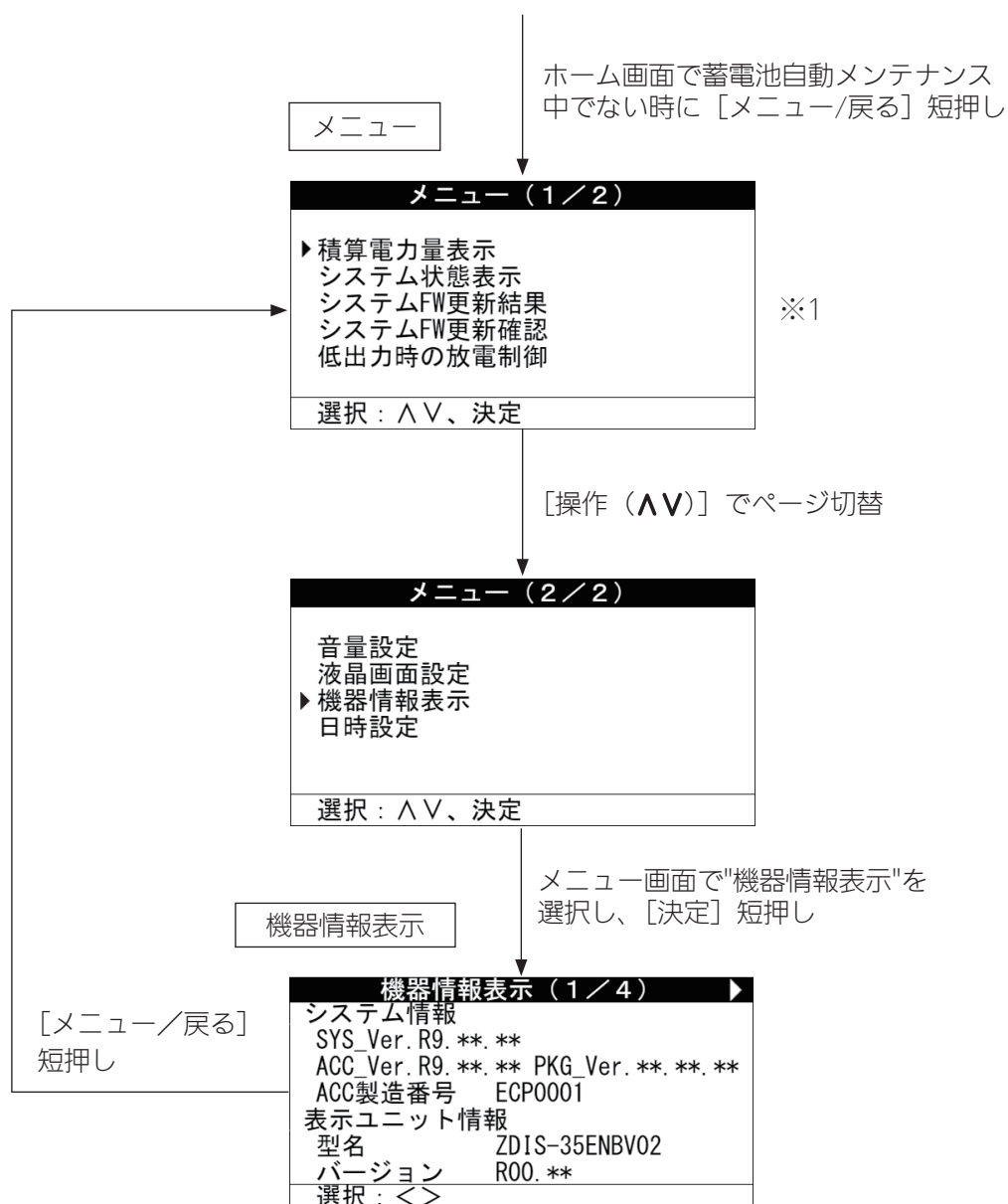
7. 液晶画面設定



※ 1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

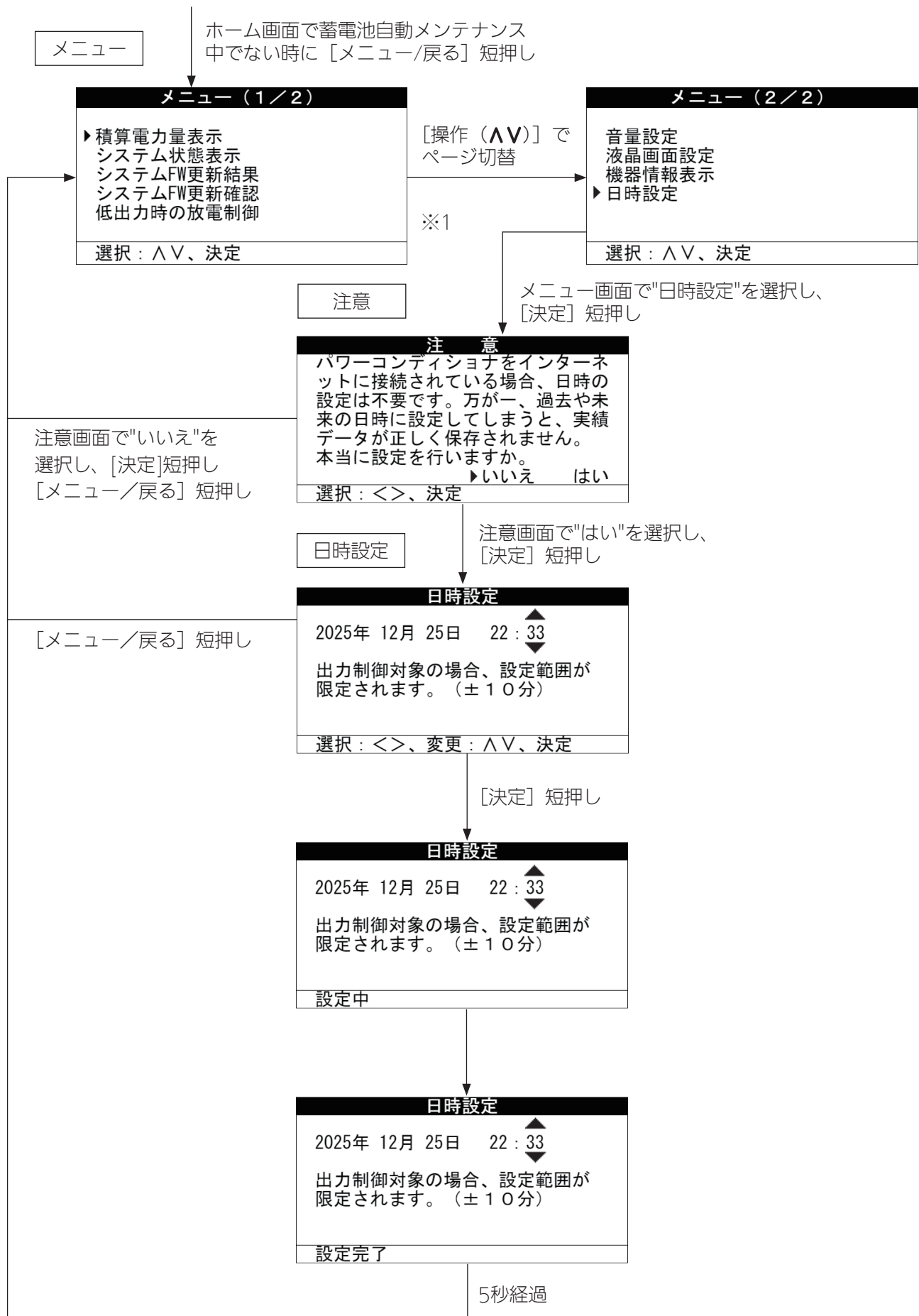
画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

8. 機器情報表示



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

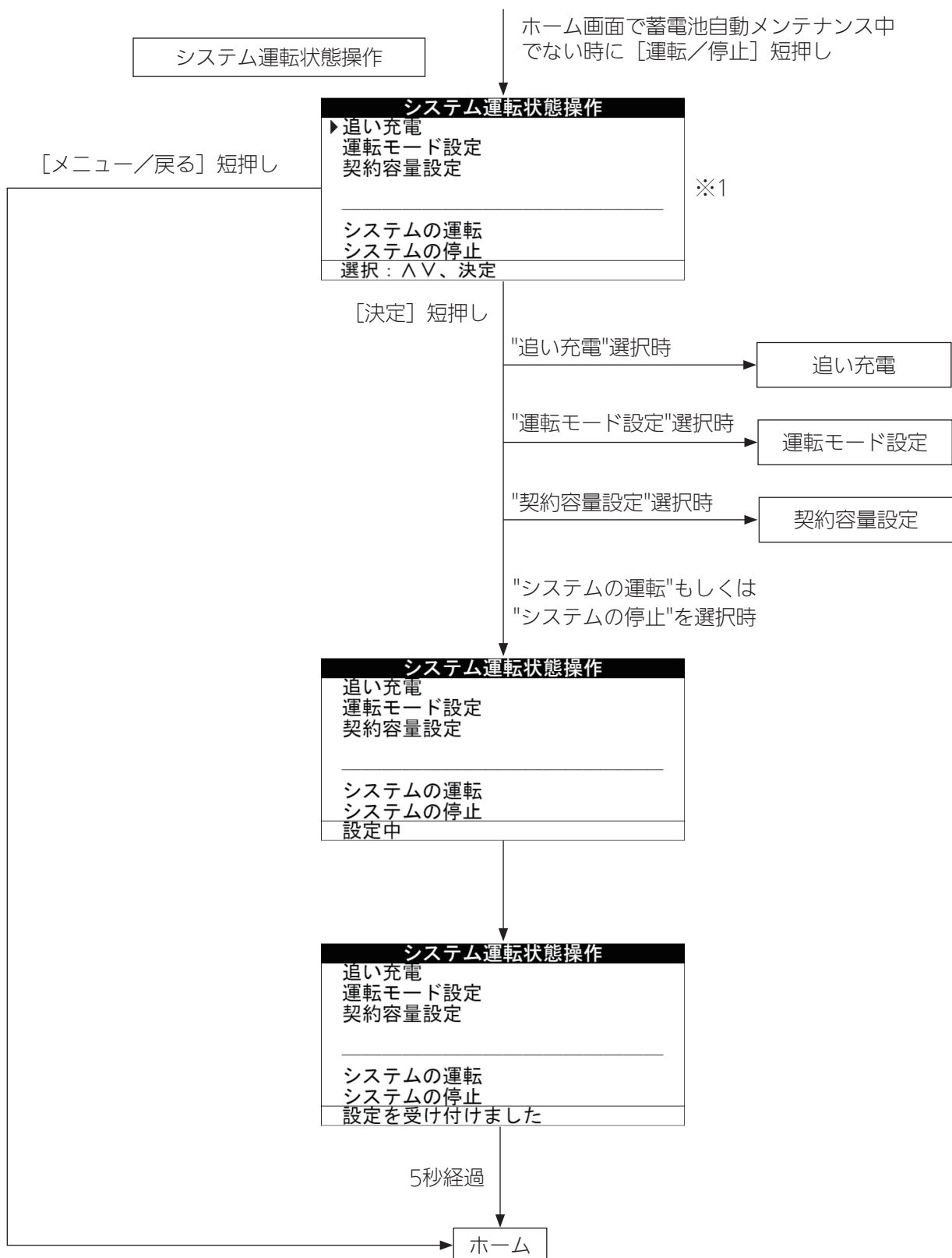
9. 日時設定



※1 「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

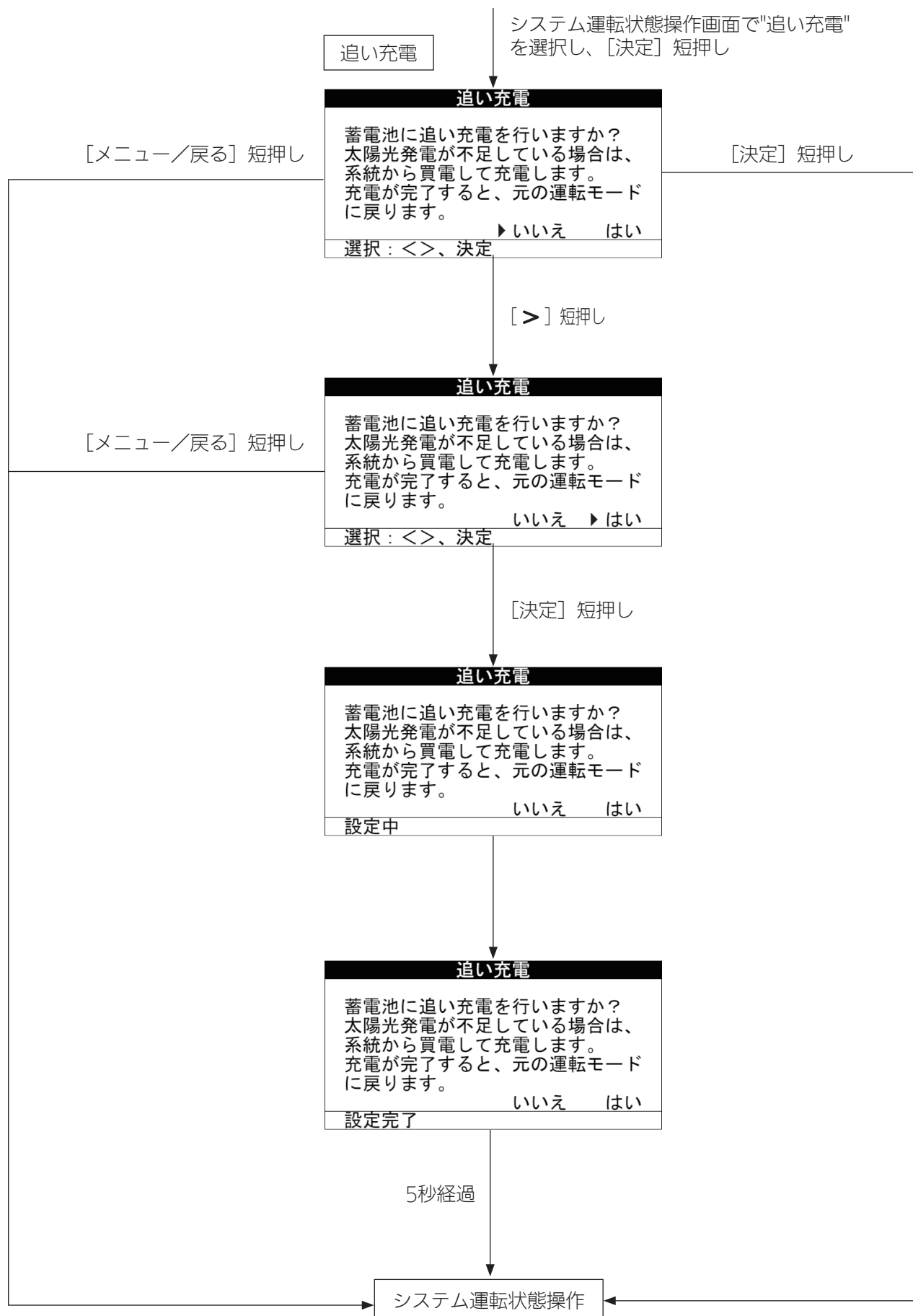
画面一覧（システム運転／停止設定の各機能）

1. システム運転状態操作



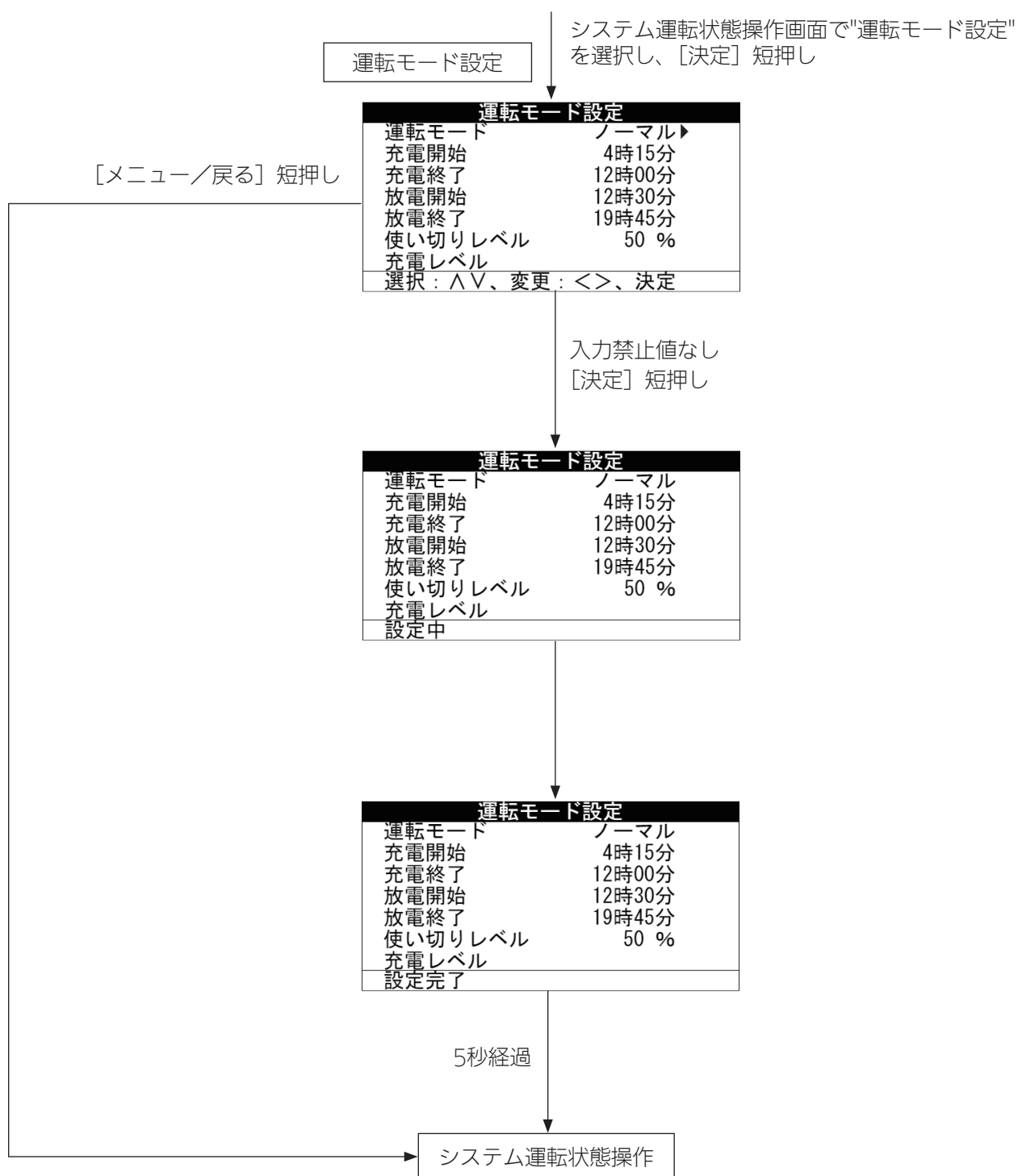
※1「追い充電」は追い充電操作可能なとき表示します。
「運転モード設定」は追い充電中でないときに表示します。
「契約容量設定」は下記のハイブリッドパワコン以外との組み合わせのとき表示します。
なお、定置蓄電池がない場合、これらの項目は表示されません。
(契約容量設定が非表示になるハイブリッドパワコン型名：
EHF-S55MP3B-HR / EHF-S80MP4B-HR / EHF-S99MP5B-HR)

2. 追い充電

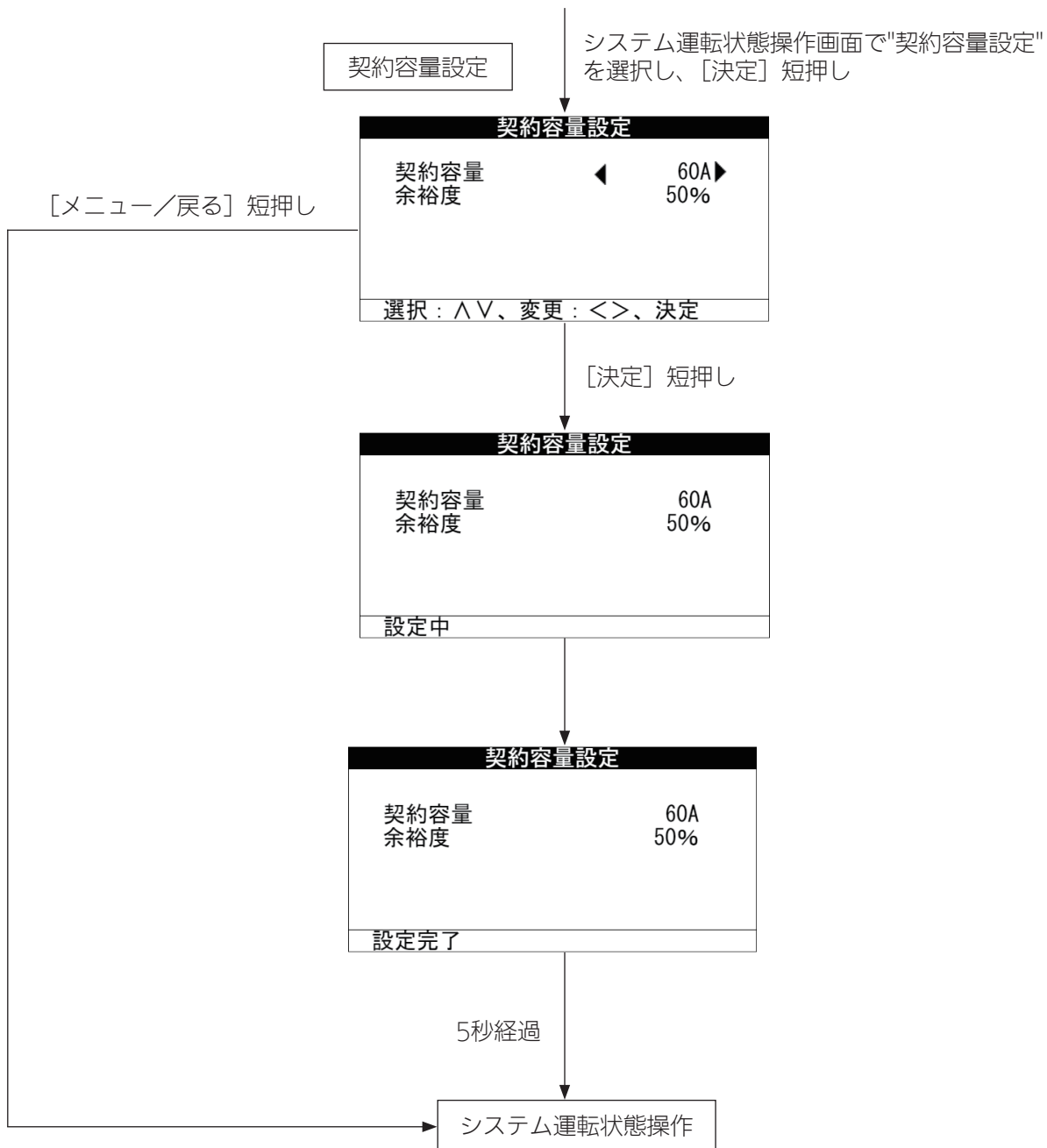


画面一覧（システム運転／停止設定の各機能）（つづき）

3. 運転モード設定



4. 契約容量設定



知っておいていただきたいこと

■ 発電電力について

太陽電池モジュールの定格出力は、一定の条件下で算出された数値が示されています。実際の発電電力は、日射強度や周囲温度、設置された方位や角度により異なります。したがって、晴天日であっても常に定格通りの発電が行われているわけではありません。晴天の日中では、定格出力の約7～8割の発電電力となります。

■ 毎日の運転操作は不要です。

- 初めてお使いになるときは、[運転/停止] ボタンを押して、システム設定から運転を開始します。
- 一度運転を開始させると、運転モードに従い、日射強度・時刻・蓄電池残量などに応じて自動的に運転します。
- 夜間・雨天時や蓄電池ユニットからの放電不足で、ハイブリッドパワコンの出力が足りないときは、従来どおり、商用電源（電力会社）から家庭に自動的に電力供給されます。

【ご注意】

- 昼間でも電力会社の商用電源が停電したときは、売電できません。
- 運転中、まれに音がすることがありますが、異常ではありません。

はじめてお使いになるときは

はじめてお使いになるときは、施工会社へ下記の実施をご依頼ください。

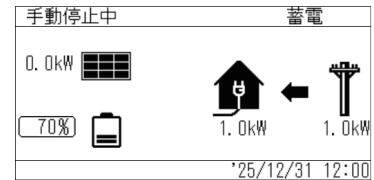
運転を始める

1 運転状態を確認する。

専用連系ブレーカをONにする。

(詳細は、ハイブリッドパワコンの取扱説明書の「準備する」の実施を施工会社へ依頼してください)

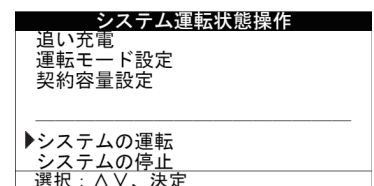
右記のとおり表示され、手動停止状態になります。



2 システム設定画面を表示する。

[運転/停止] ボタンを押す。

システム運転状態操作が表示されます。

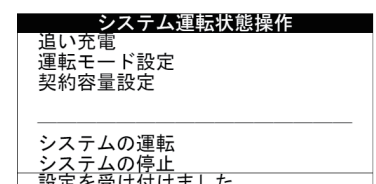
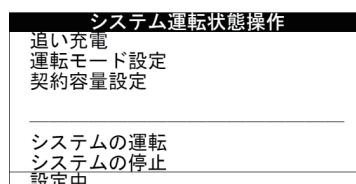


「追い充電」は追い充電操作可能なとき表示します。
「運転モード設定」は追い充電中でないときに表示します。
「契約容量設定」は下記のハイブリッドパワコン以外との組み合わせのとき表示します。
なお、定置蓄電池がない場合、これらの項目は表示されません。
(契約容量設定が非表示になるハイブリッドパワコン
型名: EHF-S55MP3B-HR / EHF-S80MP4B-HR / EHF-S99MP5B-HR)

3 運転を開始する。

[操作 (入V)] ボタンで、「システムの運転」を選択して[決定] ボタンを押す。

「設定中」と表示された後に、ハイブリッドパワコンが操作を受信すると「設定を受け付けました」と表示されます。5秒後にホーム画面が表示されます。

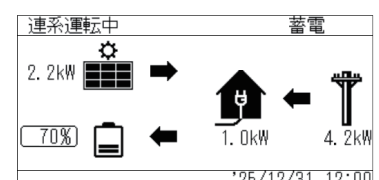
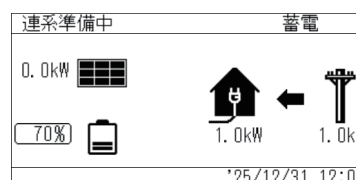


4 ホーム画面や状態表示ランプで動作を確認する。

ホーム画面では「連系準備中」を表示し、状態表示ランプが緑点滅します。

(停電から復電後に連系運転を開始すると、連系保護機能が動作して「連系準備中」の状態、数分かかる場合があります)

準備状態の終了後に連系運転がスタートすると、ホーム画面では「連系運転中」が表示され、状態表示ランプが緑点灯します。



連系運転について

■ 抑制運転などについて

「電圧抑制」が表示されたら商用電源の電圧上昇を防ぐため、ハイブリッドパワコンの出力を一時的に抑えています。商用電源の電圧が正常に戻ると、「電圧抑制」の表示は消えます。

「温度保護」が表示されたらハイブリッドパワコン内部の温度が高くなっており、そのままでは機器に悪影響を与えます。ハイブリッドパワコンの内部の温度上昇を防ぐため、「温度保護」を表示して、出力電力を一時的に抑えます。温度が正常運転範囲に戻ると出力の抑制が解除され、表示は消えます。

「出力制御」が表示されたらハイブリッドパワコンが電力会社等による出力制御に従って運転しています。出力制御が解除されると、表示は消えます。

「電池補正」が表示されたら、蓄電池の本来の性能を発揮するための自動メンテナンスを行っています。メンテナンスが終わると、「電池補正」の表示は消えます。

「電圧抑制」「温度保護」「出力制御」「電池補正」のうち、ホーム画面で表示されるものは一つです。同時に発生している場合、次に示す優先順位で表示されます。

電圧抑制＞温度保護＞出力制御＞電池補正

→「電圧抑制」、「温度保護」が頻繁に表示されたり、長時間消えない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

電圧抑制とは

多くの家庭が一斉に電気を使うと、電力会社で規定された範囲内で電圧が低くなる場合があります。逆に電気の使用量が減ると、電圧が高くなる場合もあります。商用電源の電圧が整定値（電圧抑制を行う基準値、電力会社による指定値が設定されています）を越えた場合、商用電源の電圧上昇を抑制するために、発電電力量を抑える制御を行い「電圧抑制」と表示されます。

商用電源の電圧が正常に戻れば「電圧抑制」の表示は消えて通常の運転に戻ります。

■ 商用電源が停電した場合

商用電源の停電が発生すると、表示ユニットの［お知らせ］ランプが点灯/点滅し、ホーム画面のお知らせ表示エリアにお知らせアイコンが表示されます。このとき、［お知らせ］ボタンを押すとメッセージが表示されます。

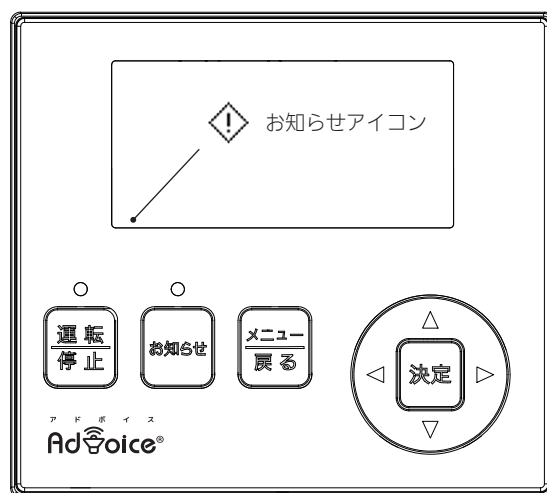
商用電源が停電した場合、ハイブリッドパワコンは一時的に運転を停止し、10秒程度で自立運転に切り替わり電力供給を行います。商用電源が正常に戻れば連系保護機能動作後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。（［運転／停止］ボタンを操作する必要はありません）

■ お知らせがある場合

お知らせがある場合、表示ユニットの［お知らせ］ランプ（赤色）が点滅し、ホーム画面のお知らせ表示エリアにお知らせアイコンが表示されます。このとき、［お知らせ］ボタンを押すとメッセージが表示されます。メッセージが複数ある場合は［操作（<>）］ボタンで、表示させるメッセージを選択できます。

全てのメッセージを確認すると［お知らせ］ランプ（赤色）は点灯に変わります。

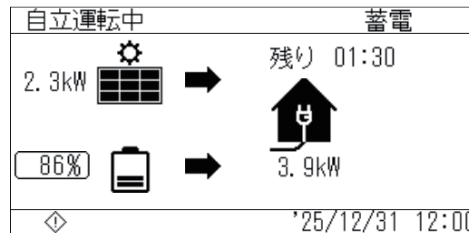
「こんなときは」（40ページ）を参照し、対応してください。



自立運転について（停電時）

■ 停電になったときは

- ① 商用電源が停電すると、自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併設せず非常用コンセントをご使用の場合は非常用コンセントに使用したい電気機器をつなげてください。
- ③ 表示ユニットで、自立運転の運転状況を確認することができます。
- ④ [蓄電池ユニットありの場合]
現在の消費電力と蓄電池残量から算出した蓄電池ユニットの残り使用時間を表示します。
※太陽光発電から電力を供給しているときであっても、蓄電池ユニットの放電だけで現在の消費電力を供給した場合の蓄電池ユニットの残り使用時間を表示します。



■ 停電から商用電源が復電したときは

- ① 自動的に連系運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併用していない場合は、非常用コンセントにつないでいた電気機器をもとのコンセントにつなぎ直してください。

その他

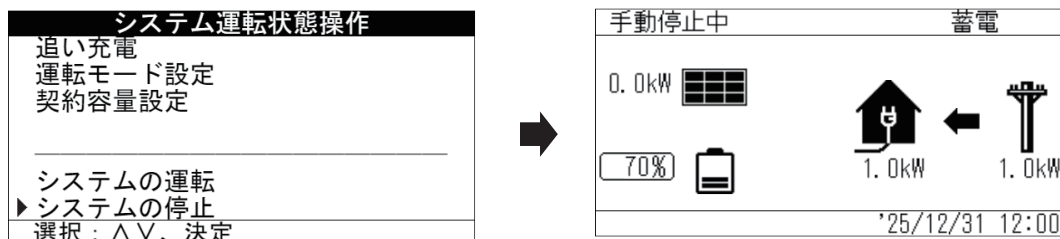
その他の事項について説明します。

停止方法について

■ハイブリッドパワコンを停止したい場合

[運転／停止] ボタンを押して、システム運転状態操作画面を表示させます。

[操作 (▲▼)] ボタンで、「システムの停止」を選択して[決定] ボタンを押します。



「追い充電」は追い充電操作可能なとき表示します。
「運転モード設定」は追い充電中でないときに表示します。
「契約容量設定」は下記のハイブリッドパワコン以外との
組み合わせのとき表示します。
なお、定置蓄電池がない場合、これらの項目は表示
されません。
(契約容量設定が非表示になるハイブリッドパワコン型名：
EHF-S55MP3B-HR / EHF-S80MP4B-HR /
EHF-S99MP5B-HR)

ご注意

- ハイブリッドパワコンの運転を停止しても、待機電力を消費します。
- 住宅分電盤の専用連系ブレーカは長期間OFFにしないでください。

■ハイブリッドパワコンシステムを長期間停止したい場合は

長期留守、転居などにより、ハイブリッドパワコンシステムを長期間停止させたい場合は、ハイブリッドパワコン内の太陽電池入力の開閉器などをOFFにするため、メンテナンスが必要となります。

お買い上げの販売店にご相談ください。

おやすみ機能について

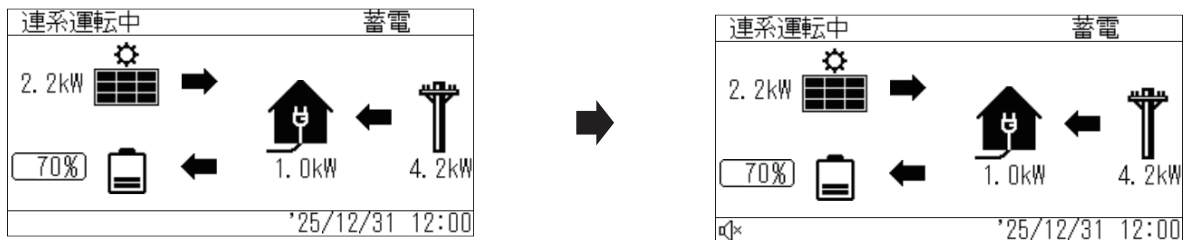
おやすみ機能とは

就寝時など、一時的に音声案内を再生しないようにします。

おやすみ機能はオンにしてから7時間後に、自動的にオフになります。（おやすみアイコンは消えます）

■ おやすみ機能をオンにする

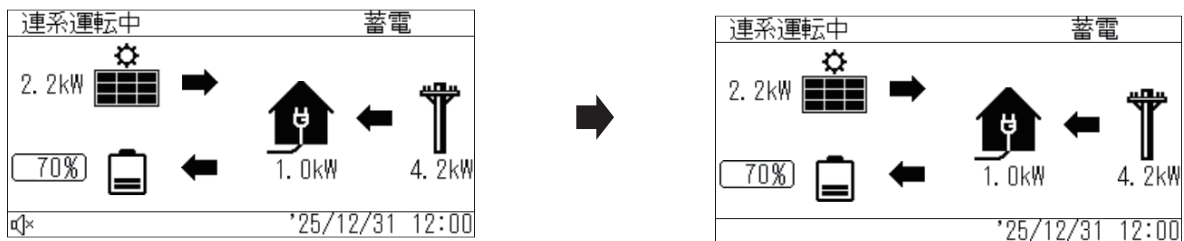
おやすみ機能がオフのときホーム画面で［お知らせ］ボタンを長押しすると、モニタ画面左下におやすみアイコンが表示され、おやすみ機能がオンになります。（音声案内あり）🔊



■ おやすみ機能をオフにする

おやすみ機能がオンのときホーム画面で［お知らせ］ボタンを長押しすると、おやすみ機能を手動でオフにすることができます。

（おやすみアイコンは消えます）（音声案内あり）🔊



積算電力量を見る

■ 総積算電力量を見る

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: 入V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作 (入V)] ボタンで「積算電力量表示」を 選択し、[決定] ボタンを押す。

- 積算電力量選択画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: 入V、決定	

3 [操作 (入V)] ボタンで「総積算電力量」を選択し、 [決定] ボタンを押す。

- 総積算電力量画面が表示されます。

積算電力量選択	
総積算電力量	
月毎電力量	
選択: 入V、決定	

4 実績を確認する。

- 以下の項目を表示します。
[操作 (入V)] ボタンでページを選択します。
 - 積算買電電力量
 - 積算売電電力量
 - 積算消費電力量
 - 積算発電電力量
 - 定置蓄電池 積算放電電力量 蓄電池あり
 - 定置蓄電池 積算充電電力量 蓄電池あり

総積算電力量 (1 / 2)	
買電量	10000000kWh
売電量	10000000kWh
消費量	10000000kWh
発電量	10000000kWh
ページ: 入V	

総積算電力量 (2 / 2)	
定置蓄電池	放電量 10000000kWh 充電量 10000000kWh
ページ: 入V	

積算電力を見る（つづき）

■ 月毎の電力量を見る

1 ホーム画面で「メニュー／戻る」ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー（1／2）	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択：△V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作（△V）] ボタンで「積算電力量表示」を 選択し、[決定] ボタンを押す。

- 積算電力量選択画面が表示されます。

メニュー（1／2）	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択：△V、決定	

3 [操作（△V）] ボタンで「月毎電力量」を選択し、 [決定] ボタンを押す。

- 月毎電力量画面が表示されます。

積算電力量選択	
総積算電力量	
▶ 月毎電力量	
選択：△V、決定	

4 [操作（<>）] ボタンで表示したい月を選択する。

- 選択した期間の実績が表示されます。
- 表示できる期間は最大で過去25ヶ月分です。
例)2024年5月であれば2024年5月～2022年5月までの実績を
表示できます。
- 以下の項目を表示します。

[操作（△V）] ボタンでページを選択します。

- － 月毎の買電電力量
- － 月毎の売電電力量
- － 月毎の消費電力量
- － 月毎の発電電力量
- － 定置蓄電池 月毎の放電電力量
- － 定置蓄電池 月毎の充電電力量

蓄電池あり

蓄電池あり

2024年12月（1／2）	
買電量	10000000kWh
売電量	10000000kWh
消費量	10000000kWh
発電量	10000000kWh
月選択：<>、ページ：△V	

2024年12月（2／2）	
定置蓄電池	放電量 10000000kWh 充電量 10000000kWh
月選択：<>、ページ：△V	

システムの状態を見る

■ システムの状態を見たい場合

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: 入V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、「システムFW更新確認」は更新が必要なときに表示されます。

2 [操作 (入V)] ボタンで「システム状態表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。

- システム状態表示画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
積算電力量表示	
▶ システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: 入V、決定	

3 システムの状態を確認する。

[操作 (<>)] ボタンで表示したい機器を選択してください。
(表示できるパワーコンディショナは最大5台です)

パワーコンディショナ1 ▶	
連系運転中	
発電	99.9kW
エラーコード	XXXX
出力制御	電圧抑制
温度保護	
機器選択: <>	

LiB (定置蓄電池) ◀	
運転モード	ノーマル
蓄電池残量	100%
蓄電池状態1	要確認 E643
蓄電池状態2	動作中
自立運転時の残時間	99時間99分
機器選択: <>	

- 以下の項目を表示します。

機器	項目	表示内容 (表示なし、もしくは下記のいずれか)
パワーコンディショナ (1~5)	ハイブリッドパワコンの運転状態	"連系準備中"、"連系運転中"、"自立準備中"、"自立運転中"、"手動停止中"、"要点検"
	発電	発電電力を表示
	エラーコード	現在発生しているエラーコードを表示
	運転状態補助表示	"出力制御"、"電圧抑制"、"温度保護"
LiB (定置蓄電池)	運転モード	"待機"、"充電"、"放電"、"ノーマル"、"節エネ"、"スマート"、"蓄電"、"追い充電"
	蓄電池残量	蓄電池の残量を%で表示
	蓄電池状態 (1~2)	蓄電池の動作状況を表示、問題がある場合は蓄電池に発生しているエラーコードを表示
	自立運転時の残時間	現在の消費電力と蓄電池残量から算出した残り使用時間を表示

システムFW更新の結果を見る

■ システムFW更新の結果を見たい場合

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)
▶ 積算電力量表示 システム状態表示 システムFW更新結果 システムFW更新確認 低出力時の放電制御
選択: 入V、決定

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作 (入V)] ボタンで「システムFW更新結果」を 選択し、[決定] ボタンを押す。

- システムFW更新結果画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)
積算電力量表示 システム状態表示 ▶ システムFW更新結果 システムFW更新確認 低出力時の放電制御
選択: 入V、決定

3 更新結果を確認する。

- 以下の項目を表示します。
 - 更新日時 (年月日時分秒)
 - 更新結果 (OK or NG)

システムFW更新結果
2024-08-25 04:01:02 OK

システムFW更新のタイミングを設定する

■ システムFW更新タイミングを設定したい場合

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: ∧V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作 (∧V)] ボタンで「システムFW更新確認」を 選択し、[決定] ボタンを押す。

- システムFW更新確認画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)	
積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
▶ システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択: ∧V、決定	

3 システムFW更新確認画面で [操作 (<>)] ボタンで 更新タイミングを選択する。

- 「今すぐ更新」は更新準備が完了し次第、システムFW更新を
開始します。
- 「自動更新」は午後10時00分にシステムFW更新を開始します。

システムFW更新確認	
お使いのハイブリッド蓄電システム を最新のファームウェアに更新しま す。更新中、システムは運転を停止 します。また、更新中はシステムが 再起動する場合があります。	
更新目安時間: 〇〇分	
▶ 今すぐ更新	自動更新
選択: <>、決定	

4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- パワーコンディショナに選択画面が送られ、メニュー画面に戻ります。

低出力時の放電制御を設定する

■ 低出力時の放電制御を設定したい場合

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー（1／2）	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択：△V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作 (△V)] ボタンで「低出力時の放電制御」を 選択し、[決定] ボタンを押す。

- 低出力時の放電制御画面が表示されます。

メニュー（1／2）	
積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
▶ 低出力時の放電制御	
選択：△V、決定	

3 低出力時の放電制御画面で [操作 (<>)] ボタンで 放電する/しないを選択する。

低出力時の放電制御	
運転モードが「ノーマル」の際、 消費電力が少ないときに蓄電池から 放電するか、放電しない（商用電源 を使用する）かを設定できます。	
[現在の設定：放電しない]	
▶ 放電する	放電しない
選択：<>、決定	

4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

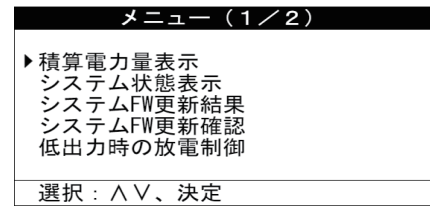
- パワーコンディショナに選択画面が送られ、メニュー画面に戻ります。

設定

[1] 音量を設定する

1 ホーム画面で [メニュー／戻る] ボタンを押す。

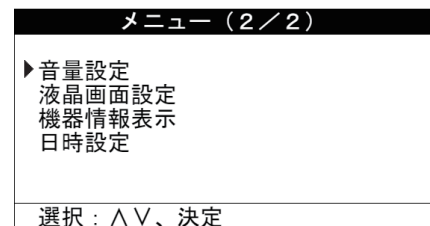
- メニュー画面が表示されます。



「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作 (入V)] ボタンでメニュー (2/2) にある「音量設定」を選択し、[決定] ボタンを押す。

- 音量設定画面が表示されます。

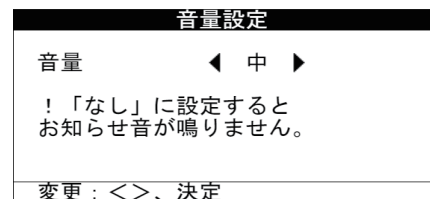


3 音量を設定する。

- [操作 (<>)] ボタンを押して、音量を変更する。
音量を変更すると、「この音量に設定します」という音声
該当の音量で再生されます。🔊
- 音量は下記から選択可能です。
「なし」、「小」、「中」、「大」

ご注意

- 音量を「なし」に変更して [決定] ボタンを押すと、
再度音量変更をするまで音声案内は再生されません。
- 就寝時など、一時的に音声案内を再生しないようにするには、
おやすみ機能 (26ページ) をご利用ください。



4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 音量が反映され、メニュー画面に戻ります。

[2] 液晶画面を設定する

1 ホーム画面で[メニュー／戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー（1／2）	
▶ 積算電力量表示	
システム状態表示	
システムFW更新結果	
システムFW更新確認	
低出力時の放電制御	
選択：△V、決定	

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なときに
表示されます。

2 [操作（△V）] ボタンでメニュー（2／2）にある「液晶画面設定」を選択し、[決定] ボタンを押す。

- 液晶画面設定画面が表示されます。

メニュー（2／2）	
音量設定	
▶ 液晶画面設定	
機器情報表示	
日時設定	
選択：△V、決定	

3 明るさ、コントラスト、点灯時間を選択する。

- [操作（<>）] ボタンを押して、値を変更する。
- [操作（△V）] ボタンを押して、次の項目に移動させる。
 - 明るさは「1～5」から選択可能です。
 - コントラストは「1～5」から選択可能です。
 - 点灯時間は下記から選択可能です。
「3分」、「5分」、「10分」、「15分」、「30分」、「60分」

液晶画面設定	
明るさ（1～5）	◀ 3 ▶
コントラスト（1～5）	3
点灯時間	3分
選択：△V、変更：<>、決定	

4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 明るさ、コントラスト、点灯時間が反映され、メニュー画面に戻ります。

[3] 機器情報表示画面を表示する

1 ホーム画面で[メニュー/戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー (1 / 2)
▶ 積算電力量表示 システム状態表示 システムFW更新結果 システムFW更新確認 低出力時の放電制御
選択: 入V、決定

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なきに
表示されます。

2 [操作 (入V)] ボタンでメニュー (2 / 2) にある「機器情報表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。

- 機器情報表示画面が表示されます。

メニュー (2 / 2)
音量設定 液晶画面設定 ▶ 機器情報表示 日時設定
選択: 入V、決定

3 機器情報表示画面で、[操作 (<>)] ボタンを押すことで表示する情報を切り替えることができます。

機器情報表示 (1 / 4)
システム情報 SYS_Ver. R9. **. ** ACC_Ver. R9. **. ** PKG_Ver. **. **. ** ACC製造番号 ECP0001 表示ユニット情報 型名 ZDIS-35ENBV02 バージョン R00. ** 選択: <>

画面	項目	詳細・表示内容
機器情報表示 (1 / 4)	SYS_Ver.	システム全体のバージョンを表示します。
	PKG_Ver.	各機器のバージョンをまとめたバージョンを表示します。
	ACC_Ver.	通信制御基板のバージョンを表示します。
	ACC製造番号	通信制御基板の製造番号を表示します。
	表示ユニット	表示ユニットの型名とバージョンを表示します。
機器情報表示 (2 / 4)	PCS1~5	パワーコンディショナの型名と製造番号を表示します。
機器情報表示 (3 / 4)	BDD1~2	蓄電池ユニット内の双方向DCDCコンバータの型名と製造番号を表示します。
	BMU1~2	蓄電池ユニット内のバッテリーマネジメントユニットの型名と製造番号を表示します。
機器情報表示 (4 / 4)	接続PCS台数	PCS台数の設定を表示します。
	契約形態	電力会社との売電契約形態の設定を表示します。
	蓄電池逆潮流	蓄電池から商用電源に売電することの可否の設定を表示します。
	ECHONET Lite通信	ECHONET Lite通信の有無、通信途絶時の設定を表示します。
	CTセンサ	CTセンサの有無の設定を表示します。
	自立出力接続	自立運転時の出力方法の設定を表示します。

※該当する情報が無い場合表示されません。

4 [メニュー/戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面に戻ります。

設定（つづき）

[4] 日時を設定する

ご注意

- インターネットに接続して運用している場合は、日時設定をする必要はありません。
- 日時は施工時に設定されます。
- 日時の設定時に誤って一度未来の日時を設定すると、現在の日時に戻しても一度設定した未来の日時を過ぎるまで、履歴データが記録されません。この場合履歴データ等を初期化する必要がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

1

ホーム画面で[メニュー/戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー（1/2）
▶ 積算電力量表示 システム状態表示 システムFW更新結果 システムFW更新確認 低出力時の放電制御
選択：△V、決定

「システムFW更新結果」は更新結果があるとき、
「システムFW更新確認」は更新が必要なきに
表示されます。

2

[操作（△V）] ボタンでメニュー（2/2）にある
「日時設定」を選択し、[決定] ボタンを押す。

- 注意画面が表示されます。

メニュー（2/2）
音量設定 液晶画面設定 機器情報表示 ▶ 日時設定
選択：△V、決定

3

[操作（<>）] ボタン「はい」を選択し、
[決定]ボタンを押す。

- 日時設定画面が表示されます。

注 意
パワーコンディショナをインターネットに接続されている場合、日時の設定は不要です。万が一、過去や未来の日時に設定してしまうと、実績データが正しく保存されません。本当に設定を行いますか。 いいえ ▶ はい
選択：<>、決定

4

日時を変更する。

- [操作（△V）] ボタンを押すと、一つずつ数字が変化します。
[操作（△V）] ボタン長押しで、連続して数字が変化します。
- [操作（<>）] ボタンを押して、次の項目に移動します。
(日時を確認するだけの場合は、ここで[メニュー/戻る] ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。)

日時設定
2025年 12月 25日 22 : 33 出力制御対象の場合、設定範囲が 限定されます。(±10分)
選択：<>、変更：△V、決定

5

日時を入力したら、画面の内容を確認し、
[決定] ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されると日時が変更されます。
その後メニュー画面に戻ります。(正しく変更されているか、再度手順2から操作を行い確認してください)

ご注意

- ハイブリッドパワコンからの応答時間が長くなると、「設定できません」と表示されます。
設定できているか確認いただき、反映されていないときは再度設定することをお試しください。
- 出力制御対象の場合、設定範囲が±10分に限定されます。
この場合、「設定完了」と表示されますが反映されません。

[5] 追い充電を設定する

1 ホーム画面で[運転／停止] ボタンを押す。

- システム運転状態操作画面が表示されます。

システム運転状態操作	
▶ 追い充電	
運転モード設定	
契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

「追い充電」は追い充電操作可能なとき表示します。
定置蓄電池がない場合は表示されません。

2 [操作 (△V)] ボタンで「追い充電」を選択し、 [決定] ボタンを押す。

- 追い充電画面が表示されます。

システム運転状態操作	
追い充電	
運転モード設定	
契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

3 追い充電画面で、[操作 (<>)] ボタンで「はい」を 選択する。

- 設定をしない場合は、「いいえ」を選択して[決定] ボタンを押す、
もしくは[メニュー/戻る] ボタンを押すとシステム運転状態
操作画面に戻ります。

追い充電	
蓄電池に追い充電を行いますか？ 太陽光発電が不足している場合は、 系統から買電して充電します。 充電が完了すると、元の運転モード に戻ります。	
▶ いいえ	はい
選択：<>、決定	

追い充電	
追い充電を停止しますか？ 充電動作を停止すると、元の運転 モードに戻ります。	
▶ いいえ	はい
選択：<>、決定	

4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- パワーコンディショナに選択内容が送られ、システム運転状態操作画面に戻ります。

[6] 運転モードを設定する

1

「運転／停止」ボタンを押す。

- システム運転状態操作画面が表示されます。

システム運転状態操作	
▶ 追い充電	
▶ 運転モード設定	
▶ 契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

「運転モード設定」は追い充電中でないときに表示します。
定置蓄電池がない場合は表示されません。

2

「システム運転／停止設定」画面で、
「操作（△V）」ボタンで「運転モード」を選択し、
「決定」ボタンを押す。

- 運転モード設定画面が表示されます。

システム運転状態操作	
▶ 追い充電	
▶ 運転モード設定	
▶ 契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

3

「運転モード設定」画面で、
「操作（△V）」ボタンで項目を選択し、
「操作（<>）」ボタンで値を変更する。

- 運転モードは下記の設定が可能です。
「ノーマル」、「節エネ」、「スマート」、「蓄電」
- 充電開始／終了または、放電開始／終了の時間は、
「操作（<>）」ボタンを押すと「0時00分～23時45分」の間で
15分毎に変化します。
「操作（<>）」ボタン長押しで連続して15分ずつ値が変化します。
- 「使い切りレベル」※は0%～90%で設定可能であり、設定できる最小単位は10%です。
- 「充電レベル」※は10%～100%で設定可能であり、「充電レベル」は「使い切りレベル」より大きくなければなりません。設定できる最小単位は10%です。

※：「使い切りレベル」、「充電レベル」は蓄電池ユニットが対象です。

運転モード設定	
運転モード	ノーマル▶
充電開始	4時15分
充電終了	12時00分
放電開始	12時30分
放電終了	19時45分
使い切りレベル	50 %
充電レベル	
選択：△V、変更：<>、決定	

各モードの設定項目

モード	充電／放電時間	使い切りレベル	充電レベル
ノーマル	○	○	×
節エネ	×	○	×
スマート	充電○／放電×	○	○
蓄電	×	×	×

○：運転モード設定画面に表示される
×：運転モード設定画面に表示されない

4

画面の内容を確認し、「決定」ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されると運転モードが反映されます。その後システム運転状態操作画面に戻ります。

ご注意

充電時間帯と放電時間帯が開始／終了時刻を超えて重なっている場合など、時刻の設定禁止値がある状態で
「決定」ボタンを押すと、「設定できない値です」と表示されます。

時間設定上の注意点

充電開始時間、充電終了時間は割安な電気料金の時間帯に合わせてください。

[7] 契約容量を設定する

1

「[運転／停止] ボタンを押す。

- システム運転状態操作画面が表示されます。

システム運転状態操作	
▶ 追い充電	
運転モード設定	
契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

「契約容量設定」は下記のハイブリッドパワコン以外との組み合わせのとき表示します。
定置蓄電池がない場合は表示されません。
(契約容量設定が非表示になるハイブリッドパワコン型名：
EHF-S55MP3B-HR / EHF-S80MP4B-HR /
EHF-S99MP5B-HR)

2

「システム運転状態操作」画面で、
「[操作（△V）] ボタンで「契約内容設定」を選択し、
「[決定] ボタンを押す。

- 契約容量設定画面が表示されます。

システム運転状態操作	
追い充電	
運転モード設定	
▶ 契約容量設定	
システムの運転	
システムの停止	
選択：△V、決定	

3

「[操作（△V）] ボタンで項目を選択し、
「[操作（<>）] ボタンで値を変更する。

- 「契約容量設定」機能は、契約ブレーカ等による電力の遮断が起きないように、充電電力を制御します。
- 「契約容量」は「制限なし」、「30A」、「40A」、「50A」、「60A」、「6kVA」、「7kVA」、「8kVA」、「9kVA」、「10kVA」、「11kVA」、「12kVA」、「13kVA」、「14kVA」、「15kVA以上」から設定が可能です。
- 「余裕度」は0%～50%で設定可能であり、設定できる最小単位は1%です。（通常は設定を変更する必要はありません）

契約容量設定	
契約容量	◀ 60A ▶
余裕度	50%
選択：△V、変更：<>、決定	

ご注意

- 契約ブレーカの一次側に接続機器がある場合、総容量の値を設定してください。
- 「制限なし」に設定した場合、A契約またはkVA契約による充電電力の制限は行いません。
一般負荷電力と蓄電池への充電電力（5.5kW）が契約ブレーカの容量を超えない事を確認してください。
契約ブレーカ容量を超える場合はブレーカが落ちる可能性があります。

4

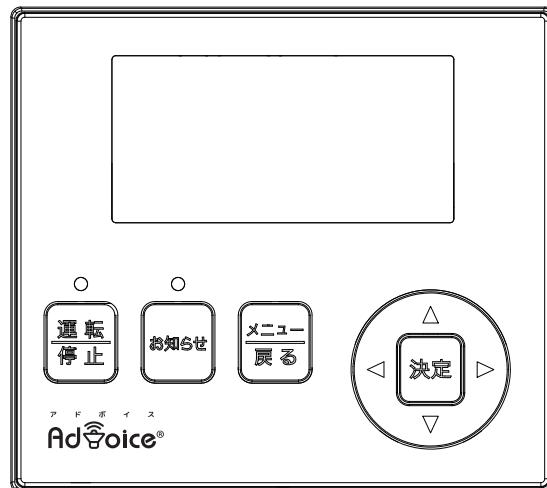
画面の内容を確認し、「[決定] ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されると契約アンペア設定が反映されます。
- その後システム設定画面に戻ります。

こんなときは

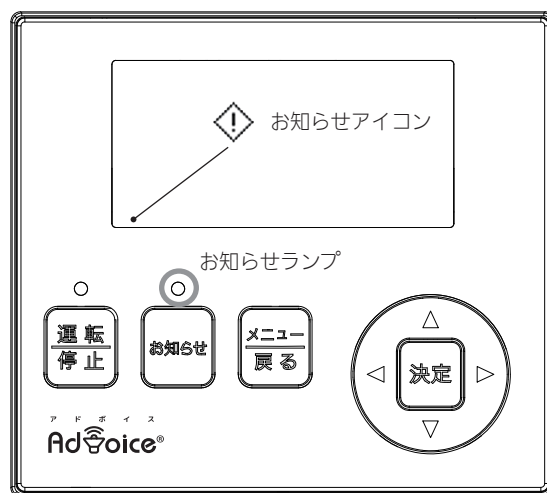
■ お知らせがあるとき

- 1 本体より音声の案内が流れます。(音声の案内がなく、2から始まるものもあります)



「ピンポンパンポン」という音の後に音声案内をします。

- 2 [お知らせ] ランプ（赤色）が点灯もしくは点滅し、モニタにお知らせアイコンが表示されます。

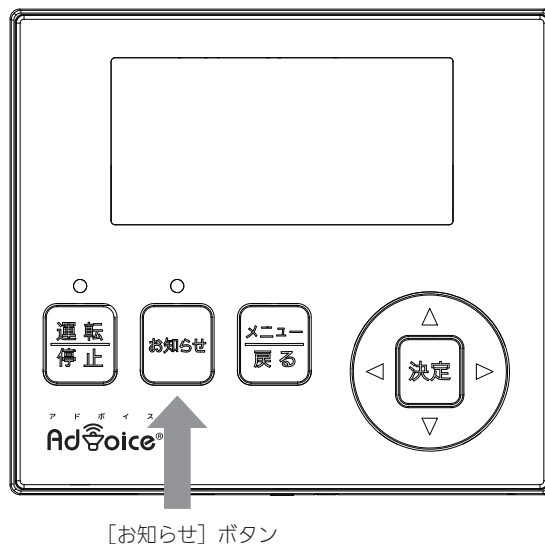


[お知らせ] ランプ点滅：未読メッセージあり
[お知らせ] ランプ点灯：メッセージが全て既読

ご注意

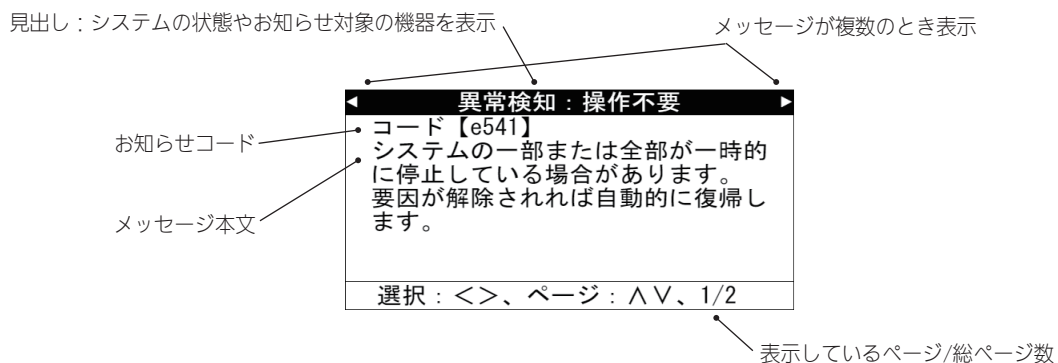
- 機器の設置時、またはユニット構成の変更時には、お知らせランプが12時間点灯します。(お知らせアイコンも同じく12時間表示されます。)
お知らせボタンを押すと「本システムは最新のファームウェアへ更新されました」とメッセージが出力されます。

- 3** [お知らせ] ボタンを押す。
音声の案内が止まり、お知らせメッセージが表示されます。※



※音声案内が止まった後、未読メッセージに音声案内がある場合、ホーム画面に戻って3分後に音声案内をします。
5回繰り返し音声案内します。

- 4** [操作 (<>)] ボタンや [操作 (△▽)] ボタンを押してメッセージを確認する。
記載されている内容に従って対処してください。



[操作 (<>)] ボタン： 複数メッセージの中で表示するものを選ぶ
[操作 (△▽)] ボタン： 1ページを超える場合、表示ページを選ぶ

次のページ以降の内容をご確認の上、対処方法をお試しください。

こんなときは（つづき）

確認の結果、異常がある場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
あり	停電： 自立運転中	停電のため発電、蓄電した電気を供給しています。 蓄電池を有効に利用するため使用しない電気製品は電源を切ることをお勧めします。 タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。	—
あり	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いましたが、現在の電気使用量が大きくパワーコンディショナの能力を超えたため、電気の供給が止まりました。 電気使用量を下げるため、使用する電気製品を限定してください。 タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。	e192,e291
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は50%を下回っています。 直近の電気使用量であれば、概ね【時間】(※1)使用できます。	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は30%を下回っています。 直近の電気使用量であれば、概ね【時間】(※1)使用できます。	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は20%を下回っています。 直近の電気使用量であれば、概ね【時間】(※1)使用できます。	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%を下回っています。 蓄電池残量がなくなり次第、使用している電気製品が使えなくなります。 現在使用の電気製品の代わりに、使用や充電したい優先順位の高い電気製品があれば、繋ぎかえてください。	—
あり	異常無し： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池残量がゼロになり蓄電池が停止しました。 停止から復帰するか、十分な発電があり充電できれば、蓄電池は停止から復帰します。 蓄電池が復帰しない場合は、お問い合わせ窓口へご連絡ください。	n171,n172,n173
—	異常無し： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池の点検時期に到達しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	n631,n632,n633
—	異常無し： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池の点検時期を過ぎています。 まもなく蓄電池の動作を停止します。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	n641,n642,n643

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
—	異常無し： 操作不要	コード【x x x x】 固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。	A511
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 更新スケジュールの取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。 この状態が続くと正常に制御できない可能性があります。	a411
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 固定スケジュールの取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。 この状態が続くと正常に制御できない可能性があります。	A412
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 充放電スケジュールに従った動作をしていません。 インターネット環境をご確認ください。	A611
あり	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 時刻を設定してください。 24時間以上出続ける場合や、頻繁に出る場合はお問い合わせ窓口にご連絡ください。	e731
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 時刻の取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。	a413
—	異常無し： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池の温度が高くなっています。 蓄電池保護のため蓄電池の動作を停止します。	c411,c412,c413,c441, c442,c443,n451,n452, n453,n471,n472,n473 s451,s452,s453,s471, s472,s473
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 温度異常を検知しましたので、動作を抑制しています。 システムに付属の取扱説明書に記載した内容に沿って、 お手入れください。	n421,n422,n423,n424, n425,n431,n432,n433
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 パワーコンディショナの温度範囲が運転範囲外です。周 囲の確認をしてください。 対処しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡 ください。	d411,d412,d413,d414, d415,d431,d432,d433, d434,d435,e411
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 ユニット情報が一致しません。機器情報表示画面が正し くない場合があります。 お問い合わせいただく際は上記も併せてご連絡ください。	a911

※1：【時間】に入るのは【10時間以上、(7/5/3/1) 時間、(30/20/10) 分】です。

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
—	お客様にて 対処が必要です	コード【x x x x】 蓄電池異常を検知しました。蓄電池が停止している場合があります。 お問い合わせいただく際は上記も併せてご連絡ください。	a912
あり	異常検知： 要確認	コード【x x x x】 異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。 (※3)	A111,A512,C121,C122, C123,C171,C172,C173, C211,C212,C213,C411, C412,C413,C441,C442, C443,C611,C612,C613, C621,C622,C623,C631, C632,C633,C651,C652, C653,C691,C692,C693, C6A1,C6A2,C6A3,C6B1, C6B2,C6B3,d131,d132, d133,d134,d135,D611, D612,D613,D614,D615, d621,d622,d623,d624, d625,d671,d672,d673, d674,d675,d681,d682, d683,d684,d685,d691, d692,d693,d694,d695, d6A1,d6A2,d6A3,d6A4, d6A5,E151,E231,E282, E411,E412,E421,e613, e614,e615,E621,E641, E643,S171,S172,S173, S181,S182,S183,S211, S212,S213,S451,S452, S453,S471,S472,S473, S741,S742,S743,S751, S752,S753,S771,S772, S773,T611,T612,T621, T623,T624,T625,T631, T641,T643,T647,T652, T662,T663,Z521
あり	異常検知： 要確認	コード【x x x x】 システム内部、または周辺的环境・機器の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	E211,E221,E281
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 パワーコンディショナと通信できません。 しばらく経っても状態が変わらない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	e521,z521,ZD01(※2)

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 システムの一部または全部が一時的に停止している場合があります。 要因が解除されれば自動的に復帰します。 24時間以上出続ける場合や、頻繁に出る場合はお問い合わせ窓口にご連絡ください。	c521,c522,c523,d121, d122,d123,d124,d125, d211,d212,d213,d214, d215,e151,e159,e191, e211,e221,e231,e281, e282,e412,e421,e426, e541,e542,e543,e544, e545,e551,e552,e553, e621,
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 商用電源の異常を検知しました。正常に戻ってから約5分で運転します。 運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	g121,g141,g111,g116, g311,g316,g321,g322, g611
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 太陽電池の出力電圧が高くなっています。 システムの一部または全部が一時的に停止している場合があります。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	d111,d112,d113,d114, d115
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池異常を検知しました。 しばらく経っても動作しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	c511,c512,c513,c111, c112,c113,c161,c162, c163,c711,c712,c713
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池異常を検知しました。 しばらくお待ちください。	c631,c632,c633,c211, c212,c213,c121,c122, c123,c171,c172,c173, n121,n122,n123,s121, s122,s123,s171,s172, s173,s211,s212,s213, s751,s752,s753,s771, s772,s773
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 蓄電池の温度が低くなっています。 蓄電池保護のため蓄電池の動作を停止します。	c431,c432,c433,s461, s462,s463,s481,s482, s483
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 パワーコンディショナの温度範囲が運転範囲外です。 温度が運転範囲内になるのをお待ちください。	d461,d462,d463,d464, d465

※2：表示ユニットでのみ表示。

※3：お買い上げの販売店にご連絡ください。

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 商用電源の異常を検知しました。 正常に戻ったら運転します。 運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	g331
—	異常検知： 操作不要	コード【x x x x】 システム内部、または周辺環境・機器の異常を検知しました。 しばらくお待ちください。	e222,e292,e811,e812
—	蓄電池自動 メンテナンス 中断	本システムの性能維持の為に蓄電池自動メンテナンスは、ユーザ操作により中断されました。 翌日の所定時間に自動メンテナンスを再度実施します。	—
—	蓄電池自動 メンテナンス 完了	本システムの性能維持の為に蓄電池自動メンテナンスは、正常に実施されました。	—
—	システムFW 更新に関する お知らせ	本システムの性能維持・向上の為、最新のファームウェアに更新する必要があります。 設定メニューのシステムFW更新確認画面で実施時間を選択して下さい。	—
—	システムFW 更新実施不可	本システムはシステムFW更新を実施する条件を満たすことができませんでした。 翌日の所定時間に自動的に再試行します。	—
—	システムFW 更新結果：成功	本システムは最新のファームウェアへ更新されました。	—
—	システムFW 更新結果：失敗	コード【x x x x】 本システムは最新のファームウェアへの更新に失敗しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	a811
—	システムFW 更新に関する お知らせ	コード【x x x x】 接続機器設定後にシステムFW更新が実施されていないため、運転を開始できません。	a812
—	追い充電中止 通知	蓄電池の追い充電動作を継続出来ない状況になった為、追い充電動作を中止しました。	—
—	表示ユニット	コード【x x x x】 表示ユニットが正常に動作していません。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	ZD02(※2),ZD03(※2)

※2：表示ユニットでのみ表示。

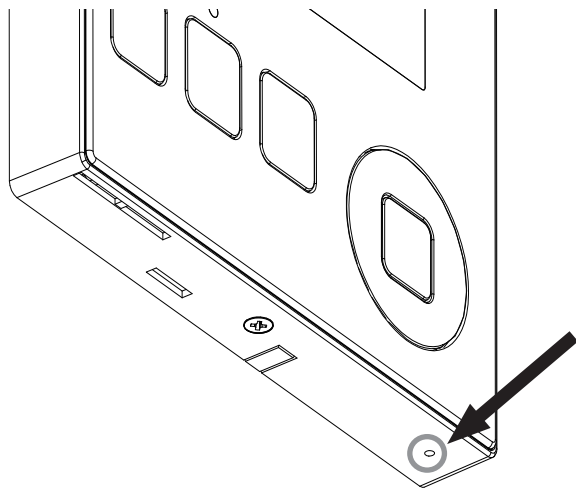
■ホーム画面表示の補足説明

各メニュー画面からホーム画面を表示させるには、「メニュー／戻る」ボタンを複数回押してください。

蓄電池アイコンについて

- 蓄電池ユニットの残量を以下の6段階で示します。
目盛り5つ、目盛り4つ、目盛り3つ、目盛り2つ、目盛り1つ、目盛りなし(100%～90%、89%～70%、69%～50%、49%～30%、29%～10%、9%～0%)
- 残量が何%かは、「システム状態表示」から確認できます。(29ページ)

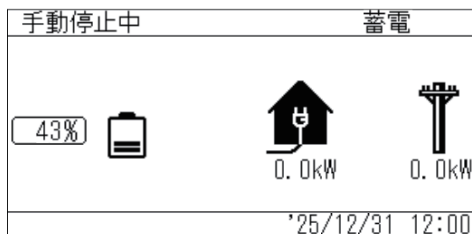
正しく表示されないときのご対応について



- ハイブリッドパワコン起動後に、30分経過してもホワイトアウトしたまま変わらない、または表示されている数値が変化しないとき。
- 運転／停止設定画面で「運転」もしくは「停止」を設定すると毎回「設定できません」と表示されるとき。
(ホーム画面、パワーコンディショナ状態表示で確認すると実際には設定できている)
以下のことをお試しください。
先の細いピンを表示ユニットの底面右側にある小さな穴にまっすぐ入れてリセットボタンを長押ししてください。
表示ユニットが再起動します。
(ハイブリッドパワコンは再起動しません)
このリセット操作で表示ユニットやハイブリッドパワコンのデータは消えません。

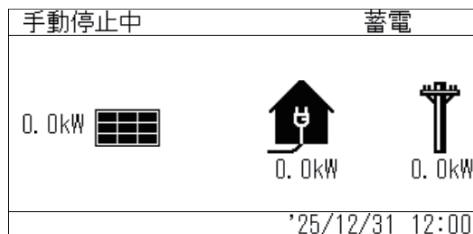
接続する機器による表示の違い

太陽電池なしの時



太陽電池アイコンは表示されません。

蓄電池なしの時



蓄電池アイコンは表示されません。

仕様

■表示ユニット

型名		ZDIS-35ENBV02
基本データ	設置場所	屋内専用
	液晶画面	3.5インチモノクロ
	使用環境温度範囲	-10 ～ 40℃
	寸法 (幅×高さ×奥行き)	140 X 125 X 19mm
	質量	220g (本体) 315g (取付金具含む)
	定格電圧※	DC15V
	定格電力※	1W

※電源はハイブリッドパワコンから供給されます。

本紙および同梱の取付工事説明書・取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。
最新版は当社ホームページからご覧になれます。

当社カタログダウンロードページ：<https://www.enetelus.jp/download.html>



ダイヤゼブラ電機株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区塚本 1 丁目 15 番 27 号

DOC01-ENBV02-BC